

2028年、北海道医療大学は新たなステージへ

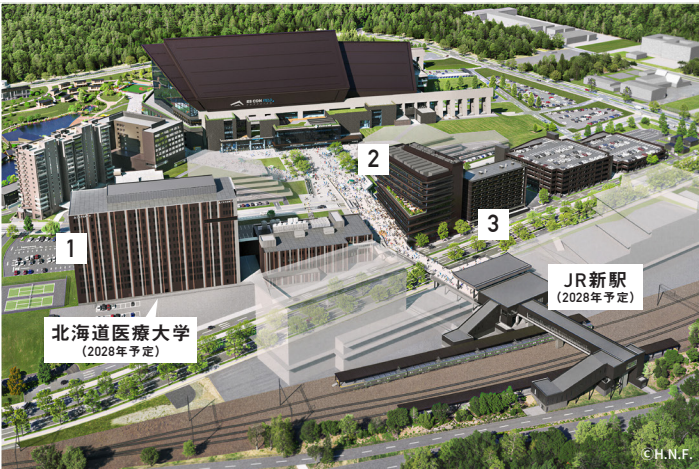
北海道ボールパークFビレッジにキャンパス移転。

最新情報はこちら

新キャンパス
特設サイト



北海道医療大学完成予想図



Fビレッジ開発完成予想図(2028年)



各階に講義室や実習室を備えた
大学棟



カフェやコンビニを併設した
メインエントランス



大学の向かいに、
商業・オフィス施設が開業予定



提携学生寮
「(仮称)ドリーフFビレッジ」が建設予定

※画像はイメージであり、今後変更の可能性あります。

2027 受験ガイド

ENTRANCE EXAMINATION GUIDE 2027



北海道医療大学

気軽に参加して、キャンパスライフを体感しよう！

OPEN CAMPUS 2026

医療専門職や学科の学びを知ることができるのももちろんのこと、大学の雰囲気や、どんな先輩・教員がいるかなど、資料だけではわからないことを知るチャンス！各日程でさまざまなプログラムを用意していますので、ぜひお気軽にご参加ください。

オープンキャンパスの
Webサイトはこちら



第1回 大学祭との同時開催！
6/20 SAT
対象：歯学・看護・福祉・検査
6/21 SUN
対象：薬学・心理・理学・作業・言語・データ

出張型 道内各地で出張開催！
北見釧路 **7/18 SAT**
旭川帯広函館 **7/19 SUN**

第2回 学科選びから
志望理由まで！
8/1 SAT 2 SUN
対象：全学部・学科・学環

第3回 医療職や大学のことを知ろう！
3年生は入試相談も！
9/19 SAT
対象：全学部・学科・学環



受験生のための情報サイト
受験生応援サイト

北海道医療大学の日常を発信中！



※二次元コードは、デバイスによって読み取れない場合があります。

北海道医療大学

入試広報課

0120-068-222

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757(JR学園都市線「北海道医療大学」駅直結)
E-mail : nyushi@hoku-iryo-u.ac.jp



あなたに合った入試が、 北海道医療大学にあります。

あなたにあてはまるのは？

おススメの出願モデルケース



医療大が 第一志望！

- ▶高校でのがんばりを受験に活かしたい！
- ▶年内に進学先を決めたい！

総合型

or

推薦型

高校での
がんばりを活かす

志望分野が決まっている



国公立が 第一志望！

- ▶国公立大学受験のみでは不安
- ▶年内にひとつ合格を確保したい

NEW

総合型

(基礎学力評価型)

併願可

or

一般

併願可

共通
テスト

併願可

- ☑他大学との併願可！
- ☑入学辞退可
- ☑全学部・学環で実施
- ☑年内に合格をめざせる



まだまだ 進学する大学を 迷っている

- ▶1つの分野にしばらく色々な分野を併願したい
- ▶得意科目を活かして受験したい

NEW

総合型

(基礎学力評価型)

併願可

or

一般

併願可

共通
テスト

併願可

- ☑基礎学力試験1科目と面接だけで挑戦できる
- ☑志望順位制で複数学科に併願できる



特待 奨学生を めざしたい

- ▶学費について、入学後安心して学業に専念したい

一般

併願可

or

共通
テスト

併願可

入学後の学業成績に関わらず、学納金免除！

対象の入試区分で特待奨学生にチャレンジ！

最8回の
大チャンス！

高校でのがんばりを受験に活かしたい方におススメ！



総合型選抜

詳しい説明は
P.09～

スタンダード型

探究学習活用型

オンライン活用型

基礎学力評価型

総合型選抜では、学修意欲や将来の目標に加え、高校時代に力を入れてきた部活動、ボランティア活動、資格取得、探究学習など、主体的な取り組みを総合的に評価します。また、「志望順位制」により、近い分野の学科を第2または第3志望として受験できるほか、12月以降の総合型選抜では他大学との併願も可能です。さらに、「基礎学力評価型」では、得意科目を活かして挑戦することもできます。学力だけでは測れない、“自分の強み”を活かして挑戦できる入試です。

本学が第一志望で志望分野が決まっている方におススメ！



学校推薦型選抜

詳しい説明は
P.15～

一般推薦

指定校特別推薦

学校推薦型選抜では、出身高等学校長の推薦を受けた方が出願できます。「一般推薦」では、「志望順位制」により、近い分野の学科を第2または第3志望として受験することができます。第2または第3志望で合格した場合は、入学辞退が可能です。進路や将来像が明確に決まっている方はもちろん、近い分野で進路を検討している方も、自分に合った進路選択に挑戦できます。また、「指定校特別推薦」では、本学で学びたい分野や取得したい資格が明確に決まっている方を対象に、各高等学校からの推薦に基づき選抜を行います。

複数の学科を併願したい方や得意科目を活かしたい方におススメ！



一般選抜

詳しい説明は
P.17～

特待奨学生選考対象

複数の学科や選抜区分の併願など、合格のチャンスを増やすことができます。一般選抜〔前期〕は、試験日が3日間あり、得意科目を活かして受験できる「高得点科目重視タイプ」も設定。一般選抜〔後期〕〔後期B〕は、国公立大学の結果が出てからでも入学手続きが間に合う試験日程で実施されます。

大学入学共通テストを受験した方、
受験のチャンスを増やしたい方におススメ！



共通テスト利用選抜

詳しい説明は
P.21～

特待奨学生選考対象

国公立大学が第一志望の方に向いている選抜区分です。大学入学共通テストの結果をみて志望校を決めたい方は、共通テスト後に出願することができます。また、一般選抜と同様に「高得点科目重視タイプ」を共通テスト利用選抜全日程で実施。得点の高い科目を活かした受験が可能です。

特待奨学生について

詳しい説明は
P.27～

■ 2027年度入試のポイント

P.3

■ 入試制度比較表

P.5

■ 入試カレンダー

P.7

■ 総合型選抜

P.9～14

■ 学校推薦型選抜

P.15～16

■ 一般選抜

P.17～20

■ 共通テスト利用選抜

P.21～24

■ FAQ

P.25～26

■ 奨学金制度

P.27～28

■ 学費について

P.29

■ 高等教育の修学支援新制度

P.30

■ アドミッションポリシー

P.31～32

■ 入学者選抜データ

P.33～38

2027年度
入試の
特待奨学生
※全学部・学環合計

94名
を選抜

NEW! 2027年度入試のポイント

今年度の変更点を紹介。より進路を選びやすく、出願しやすくなりました。

ポイント

1

近い分野で迷っても、学内併願でチャンスを広げられる!

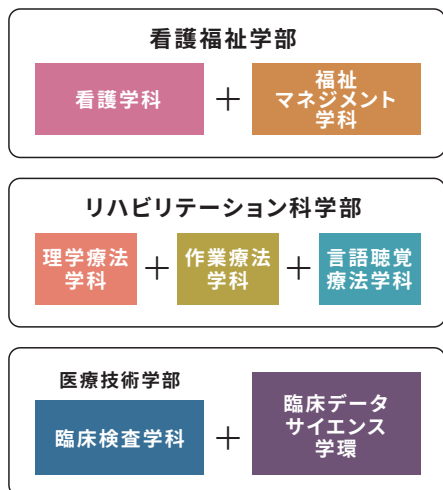
対象
入試

総合型選抜(すべての型) ▶P9~14
学校推薦型選抜(一般推薦) ▶P15~16

志望順位制

対象の学科併願が可能!年内合格をめざしやすい!

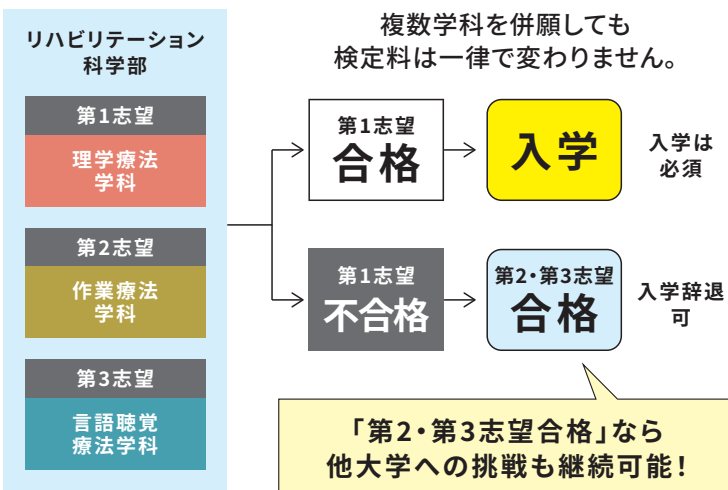
対象は3つのグループ内



例えば

※併願はグループ内のみ可能

1回の出願で最大3学科まで併願可能!



「第2・第3志望合格」なら
他大学への挑戦も継続可能!



こんな受験生におすすめ!

- 近い分野で迷っていて、進路の幅を持って受験したい
- 第一志望が不合格でも、近い分野で合格を目指し、他大学もチャレンジしたい

ポイント

2

部活などで受験対策が遅くなっても大丈夫! 年内合格をめざせる!
国公立大学受験のみでは不安...早めに合格を確保したい!

対象
入試

12月・1月・3月実施
総合型選抜 ▶P9~12

基礎学力評価型

他大学との併願も可能。基礎学力1科目で、
年内合格をめざせる入試

全学部・学環
対象

他大学との
併願可

入学手続は
共通テスト後

志望順位制
(対象グループ内での学内併願可)



こんな受験生におすすめ!

- 部活などで受験対策が十分にできなかった
- 年明けの一般選抜を前に受験したい!合格を確保したい
- 対策する受験科目をしぼって受験に挑みたい

ポイント

3

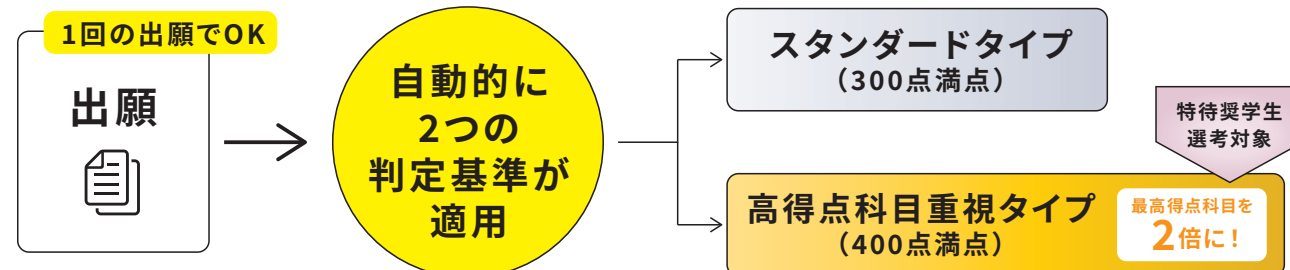
得意科目を活かし、上位を狙いたい方にオススメ!

対象
入試

共通テスト利用選抜
(前期A) ▶P22

自動で2方式判定

共通テスト利用選抜(前期A)は
1回の出願で2つの判定が自動的に適用!



特別な手続きは不要です。どちらか点数の良い方式で合格ラインを超えればOK。
得意科目があれば「高得点科目重視判定」で特待奨学生も狙えます。



こんな受験生におすすめ!

- 国公立大学を併願し、共通テストの対策をがんばっている方
- 得意科目を活かしたい
- 高得点科目重視タイプで特待奨学生をめざしたい

ポイント

4

最後まで受験チャンスを拡大!

対象
入試

共通テスト利用選抜
(後期B) ▶P24

全学部・学環対象に

国公立大学の結果後でも挑戦可能。
最後のタイミングまで受験機会を拡大。



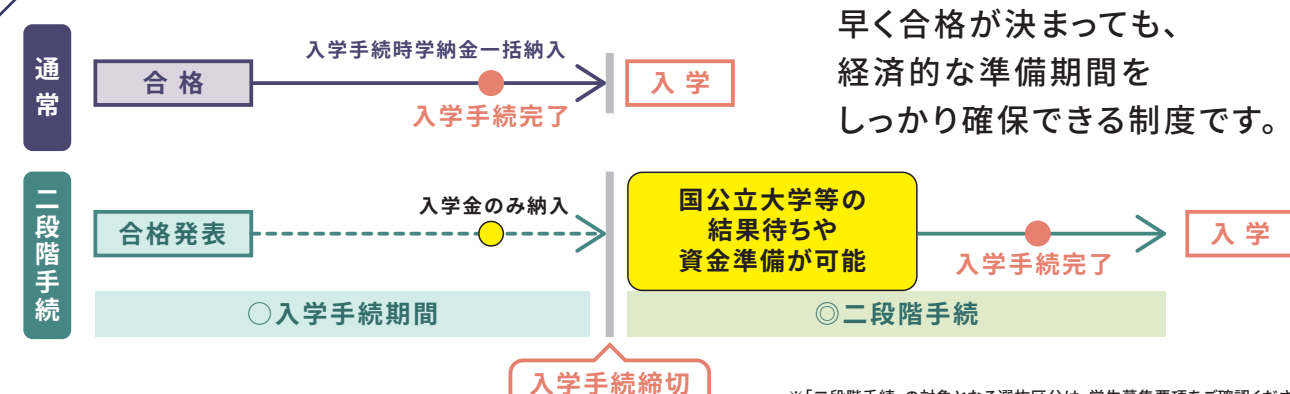
こんな受験生に
おすすめ!

- 国公立大学の結果後から、受験したい
- 最後まで特待奨学生をめざしたい

特待奨学生選考対象

Pick
UP

保護者様も安心の「二段階手続」納入システム

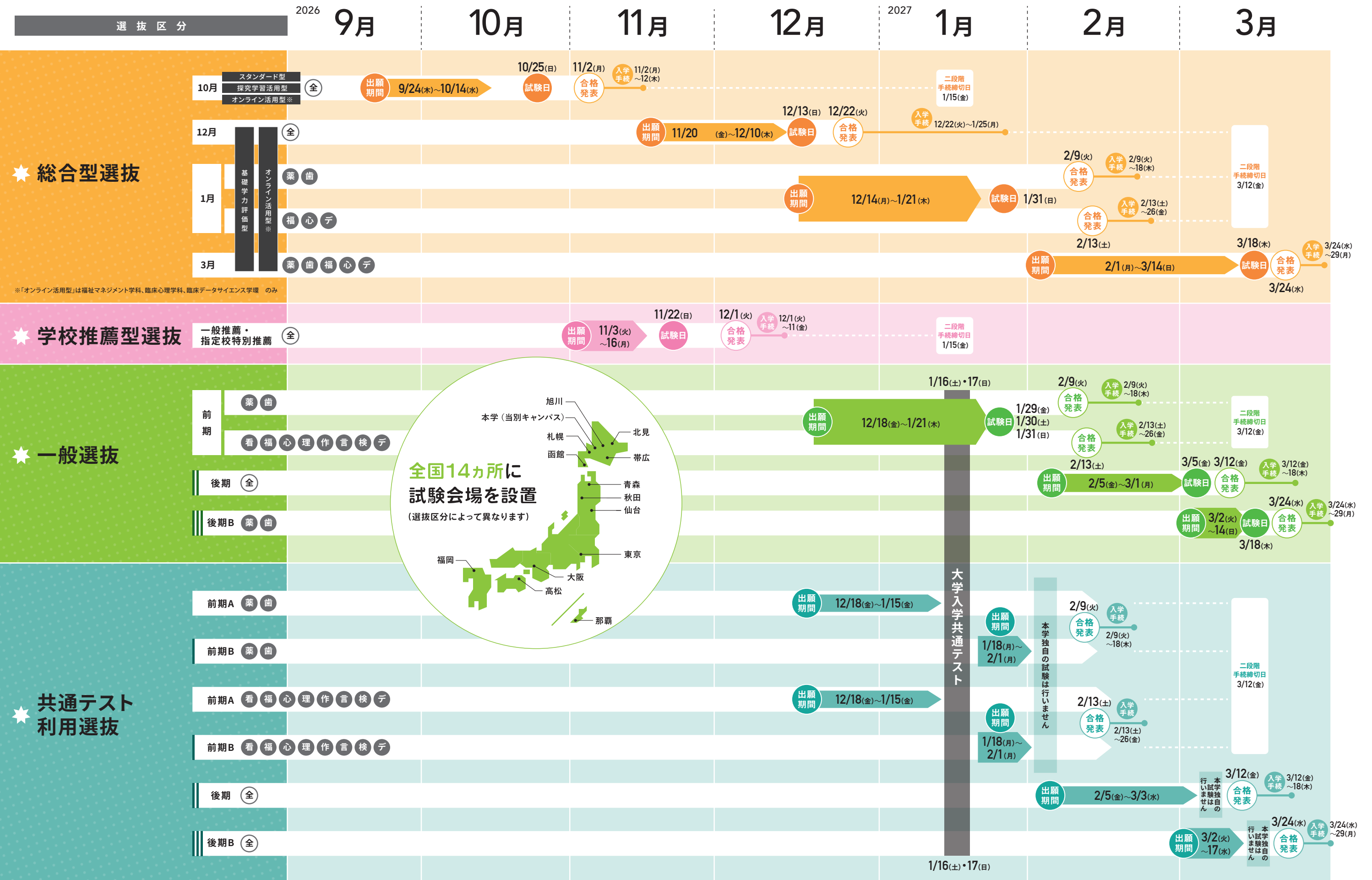


※「二段階手続」の対象となる選抜区分は、学生募集要項をご確認ください。

年内合格をめざせる入試

特待奨学生をめざせる入試

	P.9 ★ 総合型選抜				P.15 ★ 学校推薦型選抜				P.17 ★ 一般選抜				P.21 ★ 共通テスト利用選抜			
	10月		12月(基礎学力評価型)						前期		後期・後期B		前期A・前期B		後期・後期B	
専願・併願	専願 本学が第一志望の方		併願可 他大学との併願可能		専願 本学が第一志望で 出身学校長の推薦のある方		併願可 他大学との併願可能		併願可 他大学との併願可能		併願可 他大学との併願可能		併願可 他大学との併願可能		併願可 他大学との併願可能	
選抜方法	スタンダード型 探究学習活用型 オンライン活用型		基礎学力評価型 ※福祉マネジメント学科、臨床心理学科、 臨床データサイエンス学環のみ		一般推薦 指定校特別推薦		最大3日間の出願が可能 (試験日ごとに可否判定) スタンダードタイプ 高得点科目重視タイプ		スタンダードタイプ 高得点科目重視タイプ ※一部学部は後期B日程も実施		スタンダードタイプ 高得点科目重視タイプ ※前期A日程は自動的に2つの 判定を適用		スタンダードタイプ 高得点科目重視タイプ ※前期A日程は自動的に2つの 判定を適用		大学入学共通テストの得点を利用 (本学独自の個別試験なし)	
学内併願可否	○ (志望順位制)		○ (志望順位制) ※一般推薦のみ		○ (志望順位制) ※一般推薦のみ		○ (グループ内の複数の学部・学環)→P20参照		○ (グループ内の複数の学部・学環)→P20参照		○ (グループ内の複数の学部・学環)→P20参照		○ (グループ内の複数の学部・学環)→P20参照		○ (全学部・学環)	
合格発表	11月		12月		12月		2月		2月		3月		2月		3月	
特待奨学生	合格後に 「一般選抜」「共通テスト利用選抜」を 受験し、特待奨学生をめざすことも可能		合格後に 「一般選抜」「共通テスト利用選抜」を 受験し、特待奨学生をめざすことも可能		合格後に 「一般選抜」「共通テスト利用選抜」を 受験し、特待奨学生をめざすことも可能		合格者のうち 成績上位者を採用		合格者のうち 成績上位者を採用		合格者のうち 成績上位者を採用		合格者のうち 成績上位者を採用		合格者のうち 成績上位者を採用	
試験会場	本学 (当別キャンパス)		札幌 札幌・東京 (東京は一部学部のみ)		全国8会場		全国13会場		全国13会場		札幌・東京		全国の大学入学共通テスト実施会場(1月) (本学による個別試験はありません)		全国の大学入学共通テスト実施会場(1月) (本学による個別試験はありません)	
	 高校でのがんばりを 受験に活かした方向け		 本学が第一志望で 志望分野が 決まっている方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け		 複数の学科を 併願したい方や得意科目を 活かしたい方向け	



入試カレンダー
合格に必要な『いつ、何をやるか』をチェック！計画を立てて準備しよう。



総合型選抜

スタンダード型

探究学習活用型

オンライン活用型

基礎学力評価型

NEW



全 全学部
全学科

薬学部
薬学科

歯学部
歯学科

看護福祉学部
看護学科

福祉マネジメント学科

心理科学部
臨床心理学科

リハビリテーション科学部

理学療法学科

作業療法学科

言語聴覚療法学科

医療技術学部
臨床検査学科

臨床データサイエンス学環

本学への志望動機及び入学後の学修意欲、高校在学中の学習・活動履歴などを総合的に評価します。



試験日程

学部・学科	出願期間(最終日23:59Web登録)※			試験日	合格発表日	試験会場
全	10月	スタンダード 探究学習活用型 オンライン活用型	2026年9月24日(木) ～10月14日(水)	2026年10月25日(日)	2026年11月2日(月)	本学 (当別キャンパス)
全	12月	基礎学力評価型	2026年11月20日(金) ～12月10日(木)	2026年12月13日(日)	2026年12月22日(火)	札幌
薬 歯 *1 福 *1 心 デ	1月	オンライン活用型	2026年12月14日(月) ～2027年1月21日(木)	2027年1月31日(日)	2027年 2月9日(火)【薬歯】 2月13日(土) 【福祉・心理・臨床】	札幌・東京 *2
	3月		2027年2月1日(月) ～3月14日(日)	2027年3月18日(木)	2027年3月24日(水)	札幌・東京 *2

※出願にかかる書類(調査書など)は、出願期間最終日の翌日必着です。
*1:歯学部・福祉マネジメント学科は出願前エントリー制度あり。詳細は本学Webサイト等でご確認ください。
*2:東京会場は薬学部・歯学部のみ。



検定料

30,000円

出願資格 下記のいずれかに該当する者。

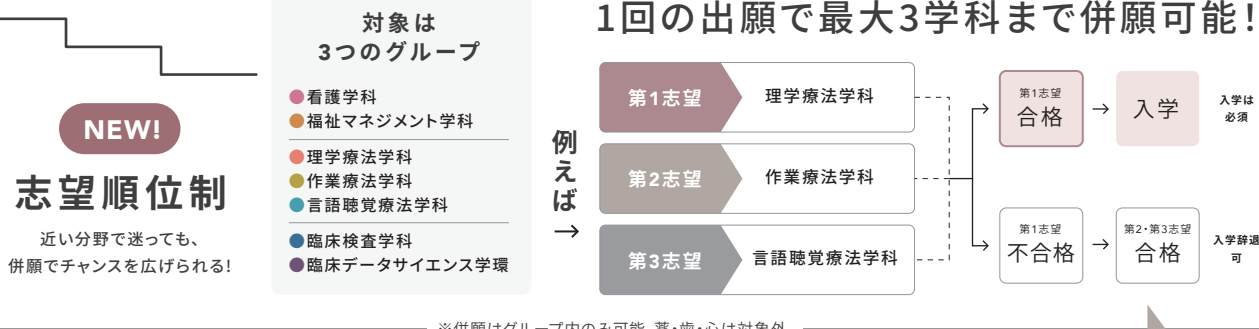
- 1.高等学校(高等学校と同等の課程を含む)もしくは中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。
 - 2.文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに満18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)。
- ※10月に実施する総合型選抜は、第1志望として本学への入学を志し、合格した場合に辞退しない者。ただし、志望順位制において、第2志望以下の学科で合格した場合は、入学の確約を求めない。
- ※12月以降に実施する総合型選抜では、入学の確約を求めない。
- ※学習成績の状況(評定平均値)の基準は特に設けない。
- ※外国人留学生を除く。なお、外国の学校を卒業したもので、日本国籍を有する場合は、受験資格について個別に審査する。

※薬学部薬学科「同窓会・同窓生推薦選抜」、歯学部歯学科「同窓生子女・同窓会推薦選抜」の出願資格は、入試広報課(TEL.0120-068-222)までお問い合わせください。



出願書類

10月	全	調査書	+	活動報告書 [高校時の活動記録・取得資格等]	+	志望理由書 [600字]
12月 1月 3月	全	調査書				

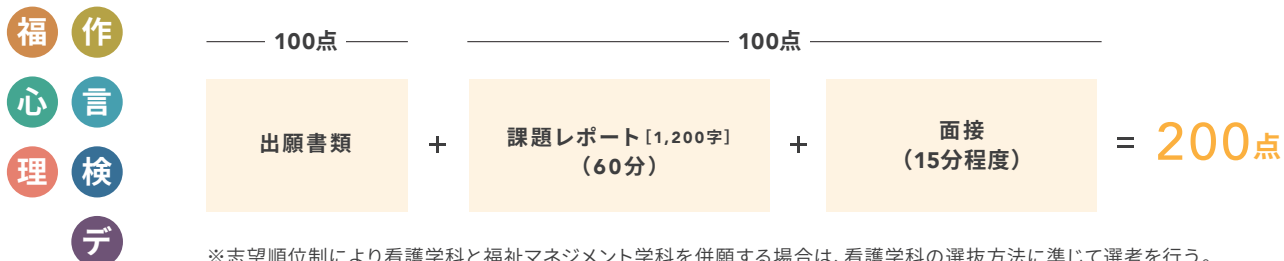
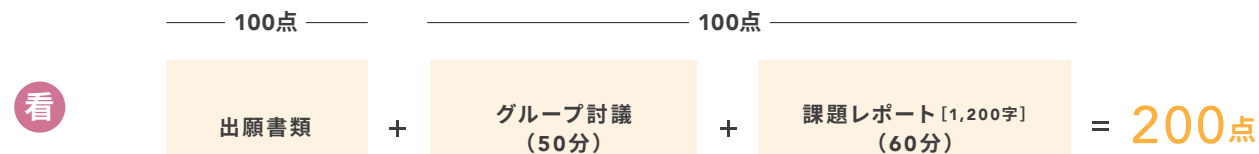
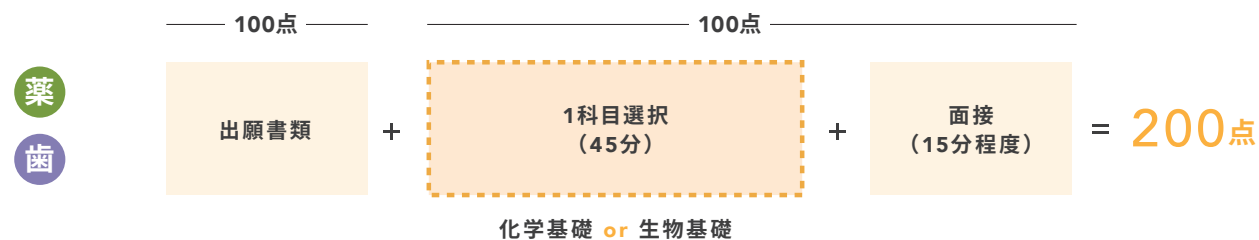


「第2・第3志望合格」なら他大学への挑戦も継続可能!



選抜方法 / スタンダード型

10月



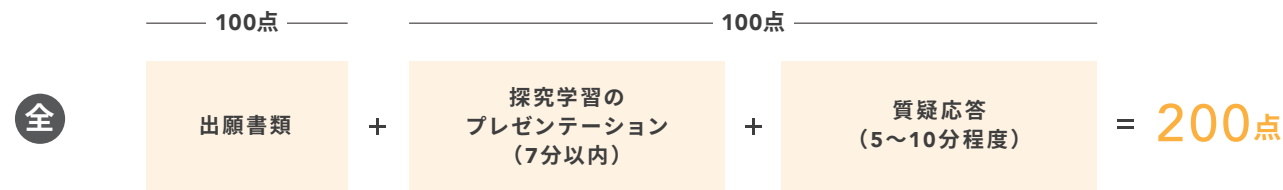
総合型選抜

本学を第一志望とし、強い意欲と目的を持った方向けの選抜区分です。学力評価型では他大学も併願可能。



選抜方法 / 探究学習活用型

10月



発表テーマ

高校の「総合的な探究の時間」または、それに相当する活動の内容や成果を一つ取り上げ、課題設定の理由や取り組んだ内容について、発表を行っていただきます。

- 発表テーマは、高校の「総合的な探究の時間」で取り組んだ内容または、それに相当する活動の内容や成果であれば任意で設定できます。
- テーマは、**医療・福祉に関する内容である必要はありません。**

発表方法

発表資料

- 手書き、Word、PowerPoint等、形式は問いません。

投影して発表する場合 PowerPoint または PDF 手書きやWordで発表する場合 印刷した資料の配付のみ

※発表用のPowerPointはMicrosoft社のものです。
※使用するPC (Windows11) は本学で準備します。
※その他の方法での発表を希望する場合は、事前に入試広報課までご相談ください。

発表資料の提出方法

- 出願期間内に書類と一緒に提出いただきます。
- PowerPointまたはPDFはUSBにデータを入れて提出してください。提出いただいた資料・USBは返却できません。資料提出後の修正や差し替えはできません。また、試験当日に新たな資料を配付することもできません。
- 発表用の資料、投影データは出願時のものを使用しますので、当日ご用意いただく必要はありません。

その他

- PowerPointの発表者ツールの使用は不可とします。ただし、当日、試験会場に手元用の確認資料等を持ち込むことはできます。
- 発表時のレーザーポインターの使用は不可とします。
- ホワイトボードや音声、動画を使用したい場合は、事前にご連絡をお願いします。
- 会場に時計の設置はありません。時間は発表者本人が管理してください。(時計、ストップウォッチの持ち込みは可)
- 当日の服装は制服、私服など自由です。
- 試験当日含め、会場での事前練習などはできません。ただし、発表前に試験室において、資料が発表者本人のものであることの確認およびパソコンの動作確認を行っていただきます。

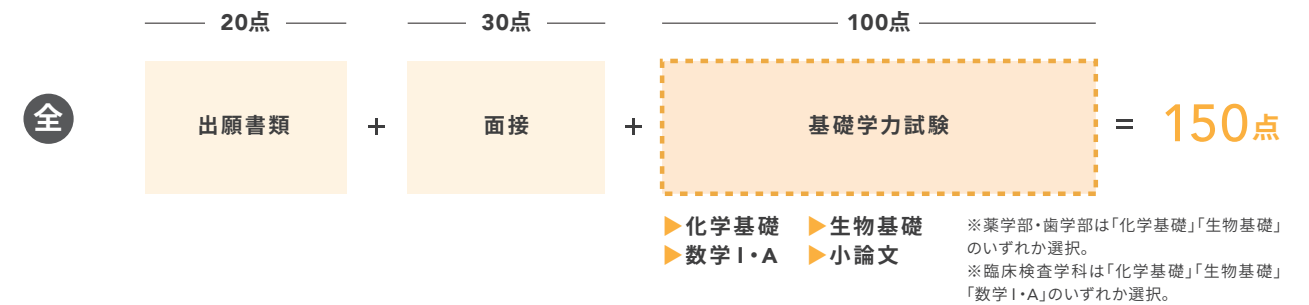
評価のポイント

本学ホームページにて、2026年8月に公開します。



選抜方法 / 基礎学力評価型

12月 1月 3月



NEW!

基礎学力評価型

部活などで受験対策が遅くなくても大丈夫!
年内合格をめざせる!

他大学との併願も可能。基礎学力1科目で、年内合格をめざせる入試

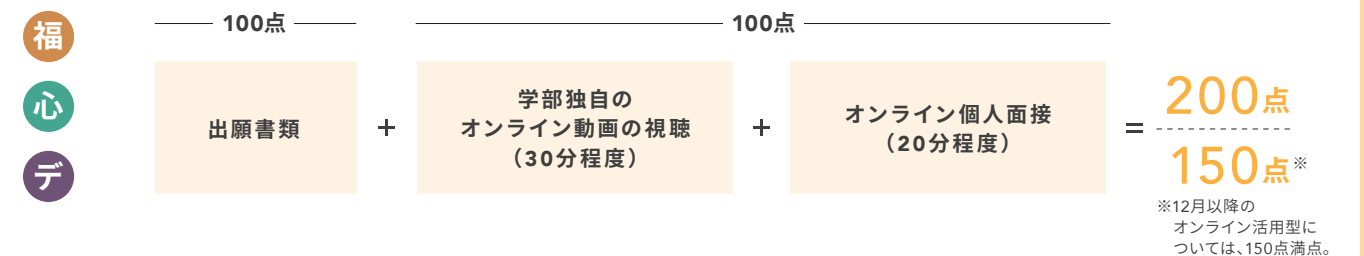
全学部・学環対象 他大学との併願可 入学手続は共通テスト後 志望順位制 (対象グループ内での学内併願可)



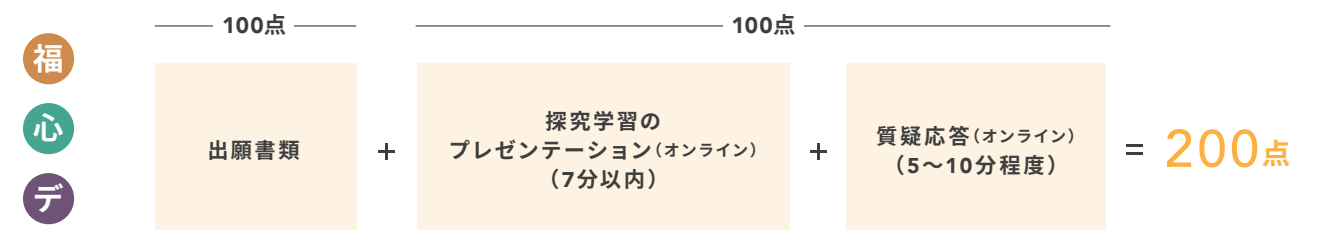
選抜方法 / オンライン活用型

10月 12月 1月 3月

面接タイプ



探究学習活用タイプ (10月のみ)

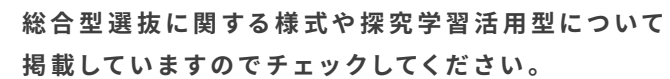


総合型選抜

本学を第一志望とし、強い意欲と目的を持った方向けの選抜区分です。学力評価型では他大学も併願可能。



総合型選抜特設サイト



活動報告書(全4ページ)

志望を
ホチキス留め
してください

※この様式は、プリントして出願書類（提出書類）として使用できます。
出願書類として使用する際は、A4サイズ・片面プリントとし、左上を
なお、様式の変更は認めません。

※記入例※

①活動報告書

志望学部・学科・学環
薬 学部
薬 学環

受験番号
※記入不要

姓
フリガナ
イリョウ

名
マナブ

医 療

学

生年月日 西暦 **2008** 年 **10** 月 **10** 日生 性別 **男**・女

出身校
北海 都(道)府・県 国立・公立(私立) **北海道医療大附属** 高等学校／
中等教育学校

卒業（見込）年 西暦 **2027** 年 3 月 卒業(見込)

1. 学歴・職歴等

高等学校等入学から現在までの学歴（予備校、大学、専門学校等を含む）・職歴を記入してください。

学校名・勤務先名	都道府県名	在学・在職期間（西暦）
北海道医療大附属高等学校	北海道	2024 年 4 月 ～ 2027 年 3 月
医療大塾・予備校	北海道	2025 年 3 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月

※上記学歴（職歴）ではわからない海外滞在歴（観光を除く）がある場合は、記入してください。
（小学校入学以前を含む）

国名	目的	滞在期間（西暦）
オーストラリア/ブリスベン	短期語学研修	2025 年 8 月 ～ 3週間 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月

※記入例※

2. 所属していた団体（学内外・クラブ活動・ボランティア活動を含む）
における主な活動歴（高等学校等入学以降）

※関連資料に番号を付して添付したうえで、「6.関連資料一覧」の当該資料番号欄にも資料の題名を記入してください。

期間（西暦）	学年	学校団体等組織の名称	組織内の役職	資料番号
2024 年 4 月～ 年 4 月	高1	吹奏楽部		1
2025 年 4 月～ 年 4 月	高2	学校祭実行委員	広報担当	なし
2026 年 5 月～ 2026 年 6 月	高3	河川清掃ボランティア（主催：NPO法人●●）		なし
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				

3. 各種競技・コンクール・展覧会・懸賞論文等参加歴（高等学校等入学以降）

※関連資料に番号を付して添付したうえで、「6.関連資料一覧」の当該資料番号欄にも資料の題名を記入してください。

西暦	学年	競技・コンクール等名称	主催機関	成績結果・公式記録	資料番号
2024 年 8 月	高1	全日本吹奏楽コンクール北海道予選	札幌地区吹奏楽連盟	予選敗退	1
2025 年 8 月	高2	全日本吹奏楽コンクール北海道予選	札幌地区吹奏楽連盟	銀 賞	2
2026 年 8 月	高3	全日本吹奏楽コンクール北海道予選	札幌地区吹奏楽連盟	金 賞	3
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					
年 月					

※記入例※

4. 資格取得状況

※関連資料に番号を付して添付したうえで、「6.関連資料一覧」の当該資料番号欄にも資料の題名を記入してください。
※英語資格・検定試験（英検・TOEICなど）については、取得資格の一つとして評価しますので、取得年にかかわらず下欄に記入してください。

取得年月（西暦）	資格等の名称	認定機関	取得級・段位	資料番号
2025 年 7 月	実用英語技能検定	公益財団法人 日本英語検定協会	2級	4
2026 年 2 月	日本漢字能力検定	公益財団法人 日本漢字能力検定協会	2級	5
2026 年 5 月	普通救命講習Ⅰ	札幌市消防局	普通救命講習Ⅰ	6
年 月				
年 月				
年 月				
年 月				
年 月				
年 月				
年 月				

5. 新型コロナウイルス感染症による影響で中止又は延期になった活動等

※参加を予定していた大会などの学内外活動、及び資格試験が中止又は延期になるなど、結果が記載できない場合は、予定していた状況が分かるよう記入してください。
※中止又は延期の通知など関連資料がある場合は、番号を付して添付したうえで、「6.関連資料一覧」の当該資料番号欄にも資料の題名を記入してください。（ない場合は、添付の必要はありません。）

参加予定だった活動の名称	具体的な経緯	資料番号
例1）〇〇〇大会	〇月に開催予定でエントリーしていたが、開催が延期となり出場できなかった。12月に代替の大会が開催される予定であり、そちらへの出場を予定している。	
例2）△△ボランティア	△月に予定されていた△△ボランティア（××会主催）に参加予定であったが、開催が中止になったため、参加できなかった。	

※記入例※

6. 関連資料一覧

・2. の活動歴、3. の参加歴、4. の資格取得状況、5. の活動等の関連資料がある場合は、資料の題名を下に記入してください。
・関連資料はA4サイズにコピーし、それぞれ右上端に該当する資料番号を付して、別途添付してください。

資料番号	資料の題名（必要に応じて内容も記入してください。）」
1	全日本吹奏楽コンクール第69回北海道予選札幌地区大会 配付パンフレット小冊子、大会結果1枚(A4)
2	全日本吹奏楽コンクール第70回北海道予選札幌地区大会 配付パンフレット小冊子、大会結果1枚(A4)銀賞
3	全日本吹奏楽コンクール第71回北海道予選札幌地区大会 配付パンフレット小冊子、大会結果1枚(A4)金賞
4	実用英語技能検定 合格証明書(2級)
5	日本漢字能力検定 合格証明書(2級)
6	普通救命講習Ⅰ 修了書
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

◎「活動歴」・「参加歴」・「資格取得状況」等の有無にかかわらず、出願することができます。

「活動歴」・「参加歴」・
「資格取得状況」を
証明する
「関連資料」について

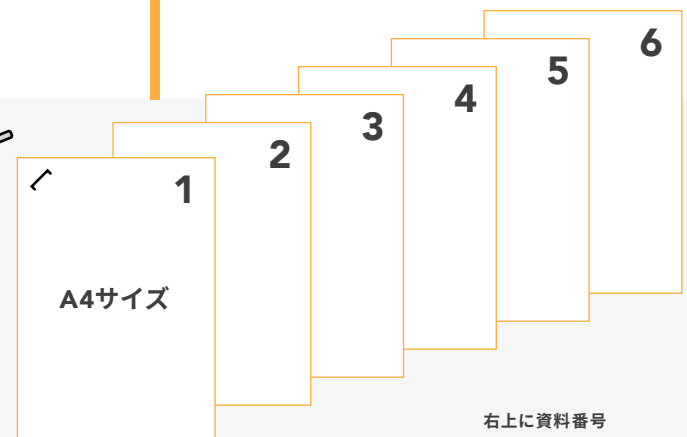
関連資料が無い場合は、
資料番号欄に「なし」と
記入してください。

活動を証明する資料
(賞状・認定書・新聞記事等)の
写しをA4サイズに統一して
コピーをとり、右上に資料番号を
付して同封してください。

関連資料が複数枚ある場合は
左上をホチキスでとめてください。
また、「6.関連資料一覧」の当該番号欄
にも資料の題名を記入してください。



複数枚ある場合は、
左上をホチキスでとめる



総合型選抜

本学を第一志望とし、強い意欲と目的を持った方向けの選抜区分です。学力評価型では他大学も併願可能。



学校推薦型選抜

一般推薦

指定校特別推薦



全 全学部全学科
 ▶薬学部 薬 薬学科
 ▶歯学部 歯 歯学科
 ▶看護福祉学部 看 看護学科 福 福祉マネジメント学科
 ▶心理科学部 心 臨床心理学科
 ▶リハビリテーション科学部 理 理学療法学科 作 作業療法学科 言 言語聴覚療法学科
 ▶医療技術学部 検 臨床検査学科
 臨床データサイエンス学環 デ



試験日程

学部・学科	出願期間(最終日23:59Web登録)※	試験日	合格発表日	試験会場
全	2026年 11月3日(火)～11月16日(月)	2026年 11月22日(日)	2026年 12月1日(火)	本学(当別キャンパス)・ 帯広・北見・函館・ 仙台・東京・大阪・那覇

※出願にかかる書類(調査書など)は、出願期間最終日の翌日必着です。

※[指定校特別推薦]は、本学・帯広・北見・函館・仙台・那覇会場のほか、薬学部・歯学部は東京・大阪、臨床心理学科・言語聴覚療法学科は東京でも受験できます。



検定料

30,000円

出願資格 以下の全ての条件を満たす者。

【一般推薦】

1.高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者で、出身学校長が推薦した者。

2.第一志望として本学への入学を志し、合格した場合に辞退しない者。

※学習成績の状況(評定平均値)の基準は特に設けない。

※志望順位制において、第2志望以下の学科で合格した場合は、入学の確約を求めない。

【指定校特別推薦】

1.本学が指定する高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、当該出身学校長が推薦した者。

2.第一志望として本学への入学を志し、合格した場合に辞退しない者。

※学習成績の状況(評定平均値)の基準は、指定校宛に直接通知する。



出願書類

■一般推薦

全

調査書

+

推薦書

■指定校特別推薦

全

調査書

+

推薦書

+

志望理由書
[600字]



選抜方法 / 一般推薦

志望順位制

NEW!

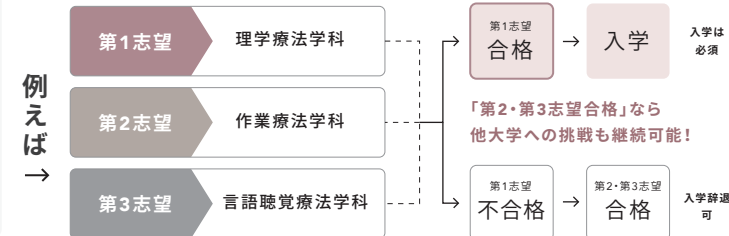
志望順位制

近い分野で迷っても、
併願でチャンスを広げられる!

対象は
3つのグループ

- 看護学科
- 福祉マネジメント学科
- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 言語聴覚療法学科
- 臨床検査学科
- 臨床データサイエンス学環

1回の出願で最大3学科まで併願可能!



※併願はグループ内のみ可能。薬・歯・心は対象外。

薬

歯

100点

英語

+

100点

1科目
選択

▶化学※1
▶生物※2

+

100点

調査書
※3

+

面接
(10分程度)

=

300点

基礎学力テスト
(90分)

※1 化学の範囲は、化学基礎と化学の「物質の状態と平衡」、「物質の変化と平衡」とする。

※2 生物の範囲は、生物基礎と生物(「生態と環境」を除く)とする。

※3 学習成績の状況(評定平均値):英語・数学・国語・理科の4教科の平均×20=100点

◇計300点と面接の結果を総合して合格者を決定。

看 理

福 作

心 言

120点

小論文
(90分)

+

80点

調査書
※

+

面接
(10分程度)

=

200点

※学習成績の状況(評定平均値):
英語・数学・国語・理科・地理歴史・公民の6教科の平均×16=80点

◇計200点と面接の結果を総合して合格者を決定。

検

デ

120点

小論文
(90分)

+

80点

調査書
※

+

面接
(10分程度)

=

200点

※学習成績の状況(評定平均値):
英語・数学・国語・理科の4教科の平均×16=80点

◇計200点と面接の結果を総合して合格者を決定。



選抜方法 / 指定校特別推薦

全

志望理由書
[600字]

+

調査書

+

面接
(口頭試問含む)

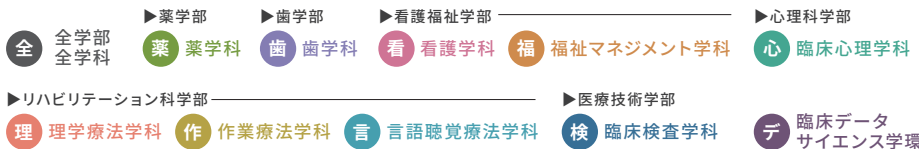
※志望理由書(600字)、調査書、推薦書、面接の結果を総合して合格者を決定。

一般選抜

特待奨学生
選考対象



試験日程



	学部・学科	出願期間(最終日23:59Web登録)※	試験日	合格発表日	試験会場
前期	薬 歯	2026年12月18日(金)～ 2027年1月21日(木)	2027年 1月29日(金) 1月30日(土) 1月31日(日) ※試験日自由選択制	2027年 2月9日(火)	札幌・旭川・帯広・ 北見・函館・ 青森・秋田・仙台・ 東京・大阪・福岡・ 高松・那覇
	看 作 福 心 検 理 テ			2027年 2月13日(土)	
後期	全	2027年2月5日(金)～3月1日(月)	2027年3月5日(金)	2027年 3月12日(金)	札幌・東京
後期B	薬 歯	2027年3月2日(火)～3月14日(日)	2027年3月18日(木)	2027年 3月24日(水)	札幌・東京

※出願にかかる書類(調査書など)は、出願期間最終日の翌日必着です。＊特待奨学生の対象となった方には、合格発表時に、インターネット出願マイページにて通知します。



検定料

30,000円

※複数日受験(前期の場合)、及び複数学科併願しても30,000円

出願資格 下記のいずれかに該当する者

- 1.高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。
- 2.通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
- 3.高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
(1)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
(2)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
- (3)文部科学大臣の指定した者。
- (4)文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに満18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)。
- (5)相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

※外国人留学生(外国の学校を卒業した者)については、「私費外国人・帰国子女選抜」として別途実施します。詳細は入試広報課(TEL.0120-068-222)までお問い合わせください。



出願書類

調査書

全ての選抜区分において調査書を活用します。一般選抜においては調査書の点数化は行わず、入学後の学修指導に活用します。
※その他の選抜区分で一度提出している場合は、再度の提出は不要です。

▶スタンダードタイプと高得点科目重視タイプの違い

(例)
薬学部
薬学科の場合

スタンダードタイプ

英語 100点 + 数学 100点 + 理科 100点 = 3科目 300点満点

高得点科目重視タイプ

英語 100点 + 数学 100点 + 理科 200点 = 3科目 400点満点

最高得点科目が理科だった場合の得点例

高得点科目重視タイプは、受験した科目のうち、
最高得点科目の点数を2倍にして計算し、
可否を判定します。

一般選抜[前期]

スタンダードタイプ

高得点科目重視タイプ

(最高得点科目の点数を2倍にして計算し合否判定)

1/29

1/30

1/31

2月以降

▶一般選抜[後期]
▶一般選抜[後期B]
(薬学部、歯学部のみ実施)
出願受付スタート



選抜方法

前期

試験日: 2027年1月29日(金)・30日(土)・31日(日)

薬

100点

英語
(60分)

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

100点

1科目選択(60分)

- ▶化学基礎・化学
- ▶生物基礎・生物
- ▶物理基礎・物理

スタンダード

300点

高得点科目重視

400点

※英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ)
※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。

歯

100点

英語
(60分)

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

100点

1科目選択(60分)

- ▶化学基礎・化学
- ▶生物基礎・生物
- ▶物理基礎・物理

スタンダード

200点

高得点科目重視

300点

※英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ)
※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。
※数学と理科は別時間に行うので、両方を受験することが可能。両方受験した場合は高得点科目を合否判定に使用。
※歯学部特待奨学生の選考対象は、「英語」「数学」「理科」の3科目を受験した方。

[歯学部特待奨学生]の選考対象は、3科目300点 | 高得点科目重視タイプは3科目400点

看

心

理

作

言

100点

英語
(60分)

100点

1科目選択(60分)

- ▶数学Ⅰ・A
- ▶現代の国語

100点

1科目選択(60分)

- ▶化学基礎
- ▶生物基礎
- ▶物理基礎
- ▶日本史探究
- ▶政治・経済

スタンダード

300点

高得点科目重視

400点

※英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ)

福

100点

英語
(60分)

100点

1科目選択(60分)

- ▶数学Ⅰ・A
- ▶現代の国語

100点

1科目選択(60分)

- ▶化学基礎
- ▶生物基礎
- ▶物理基礎
- ▶日本史探究
- ▶政治・経済

スタンダード

200点

高得点科目重視

300点

※英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ)
※英語と数学・国語は別時間に行うので、両方受験することが可能。両方受験した場合は最高得点科目を合否判定に使用。
※特待奨学生の選考対象も2科目。
※「外国語」「数学、国語」のいずれかを選択。ただし、両方とも受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。
※看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部、医療技術学部、臨床データサイエンス学環の他学科を併願する場合は、「外国語」「数学、国語」いずれも受験必須。

検

テ

100点

英語
(60分)

100点

数学
I・A
(60分)

100点

1科目選択(60分)

- ▶化学基礎
- ▶生物基礎
- ▶物理基礎

スタンダード

300点

高得点科目重視

400点

※英語(英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ)



選抜方法

後期

試験日：2027年3月5日（金）



選抜方法

後期B

試験日：2027年3月18日（木）

薬

100点

英語
(60分)

+

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

+

100点

1科目選択 (60分)
▶化学基礎・化学
▶生物基礎・生物
▶物理基礎・物理スタンダード
300点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）
 ※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
 ※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
 ※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
 ※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。

薬

100点

英語
(60分)

+

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

+

100点

1科目選択 (60分)
▶化学基礎・化学
▶生物基礎・生物
▶物理基礎・物理スタンダード
300点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）
 ※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
 ※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
 ※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
 ※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。

歯

100点

英語
(60分)

+

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

or

1科目選択 (60分)
▶化学基礎・化学
▶生物基礎・生物
▶物理基礎・物理スタンダード
200点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）
 ※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
 ※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
 ※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
 ※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。
 ※数学と理科は別時間に行うので、両方を受験することが可能。両方受験した場合は高得点科目を合否判定に使用。
 ※歯学部特待奨学生の選考対象は、「英語」「数学」「理科」の3科目を受験した方。

【歯学部特待奨学生】の選考対象は、3科目300点

歯

100点

英語
(60分)

+

100点

数学
I・II
A・B・C
(60分)

or

1科目選択 (60分)
▶化学基礎・化学
▶生物基礎・生物
▶物理基礎・物理スタンダード
200点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）
 ※数学Bの範囲は「数列」のみとする。
 ※数学Cの範囲は「ベクトル」のみとする。
 ※化学の範囲は「高分子化合物」を除く範囲とする。
 ※物理の範囲は「原子」を除く範囲とする。
 ※数学と理科は別時間に行うので、両方を受験することが可能。両方受験した場合は高得点科目を合否判定に使用。
 ※歯学部特待奨学生の選考対象は、「英語」「数学」「理科」の3科目を受験した方。

【歯学部特待奨学生】の選考対象は、3科目300点

看

心

理

作

言

100点

英語
(60分)

+

100点

1科目選択 (60分)
▶数学Ⅰ・A
▶現代の国語

+

100点

1科目選択 (60分)
▶化学基礎 ▶日本史探究
▶生物基礎 ▶政治・経済
▶物理基礎スタンダード
300点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）



一般選抜では複数学科・学環の併願ができます。

一般選抜と
共通テスト利用選抜の
両方の選抜区分に
出願することが可能です。

Aグループ または Bグループ の同じグループ内の
学科であれば複数の学科に併願が可能です。

1日の受験で併願が可能な学科には制限があります。

福

100点

英語
(60分)

or

100点

1科目選択 (60分)
▶数学Ⅰ・A
▶現代の国語

+

100点

1科目選択 (60分)
▶化学基礎 ▶日本史探究
▶生物基礎 ▶政治・経済
▶物理基礎スタンダード
200点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）
 ※英語と数学・国語は別時間に行うので、両方受験することが可能。両方受験した場合は最高得点科目を合否判定に使用。
 ※特待奨学生の選考対象も2科目（200点満点）。
 ※「外国語」「数学、国語」のいずれかを選択。ただし、両方とも受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。
 ※看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部、医療技術学部、臨床データサイエンス学環の他学科を併願する場合は、「外国語」「数学、国語」いずれも受験必須。

検

デ

100点

英語
(60分)

+

100点

数学
I・A
(60分)

+

100点

1科目選択 (60分)
▶化学基礎 ▶物理基礎
▶生物基礎スタンダード
300点

※英語（英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ）

▶1日の受験で併願が可能な学科一覧

併願先		第1志望の学科									
		A		B							
		薬	歯	看護	福祉	心理	理学	作業	言語	検査	臨デ
Aグループ	薬学部／薬学科	—	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	歯学部／歯学科	○	—	×	×	×	×	×	×	×	×
Bグループ	看護福祉学部／看護学科、福祉マネジメント学科	×	×	—	○	○	○	○	○	○	○
	心理科学部／臨床心理学科	×	×	○	○	—	○	○	○	○	○
	リハビリテーション科学部／理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○
	医療技術学部／臨床検査学科	×	×	○	○	○	○	○	—	○	○
	臨床データサイエンス学環	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—
		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

●別グループの学科を併願する場合は、1月29日にAグループの学科、1月30日にBグループの学科のように、複数日受験する必要があります。また、複数日も同じ学科を受験することも可能です。

●複数学科を併願する場合、併願する学科の指定する試験科目を十分確認のうえ、受験してください。

一般選抜

学力試験・調査書の結果を総合して合格者を決定します。

共通テスト利用選抜

特待奨学生
選考対象

一般選抜との
併願可能



全 全学部
全学科

薬学部
薬学

歯学部
歯学

看護福祉学部
看護学

福祉マネジメント学科

心理科学部
臨床心理学

リハビリテーション科学部

理学療法学科

作業療法学科

言語聴覚療法学科

医療技術学部
臨床検査学

臨床データ
サイエンス学環

試験日程

本学独自の個別試験等は課しません。令和9年(2027)年度大学入学共通テストの
得点・調査書の結果を総合して合格者を決定します。

	学部・学科	出願期間(最終日23:59Web登録)※	試験日	合格発表日
前期 A	薬 歯	2026年12月18日(金)～2027年1月15日(金)	本学独自の 個別試験は 課しません	2027年2月9日(火)
	看護 福祉 心理 理学			2027年2月13日(土)
前期 B	薬 歯	2027年1月18日(月)～2月1日(月)	本学独自の 個別試験は 課しません	2027年2月9日(火)
	看護 福祉 心理 理学			2027年2月13日(土)
後期	全	2027年2月5日(金)～3月3日(水)		2027年3月12日(金)
後期 B	全	2027年3月2日(火)～3月17日(水)		2027年3月24日(水)

※出願にかかる書類(調査書など)は、出願期間最終日の翌日必着です。 ※特待奨学生の対象となった方には、合格発表時に、インターネット出願マイページにて通知します。

検定料

15,000 円

※複数学科併願しても15,000円

出願資格 下記のいずれかに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年3月修了見込みの者。
3. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (1) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - (2) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - (3) 文部科学大臣の指定した者。
 - (4) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに満18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)。
 - (5) 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

※外国人留学生(外国の学校を卒業した者)については、「私費外国人・帰国子女選抜」として別途実施します。詳細は入試広報課(TEL.0120-068-222)までお問い合わせください。

出願書類

調査書

全ての選抜区分において調査書を活用します。共通テスト利用選抜においては
調査書の点数化は行わず、入学後の学修指導に活用します。
※その他の選抜区分で一度提出している場合は、再度の提出は不要です。

前期 A 前期 B 後期 後期 B

スタンダードタイプ

高得点科目重視タイプ

高得点科目重視タイプ

スタンダードタイプと
高得点科目重視タイプの違い

詳しい説明は
P.17～18



すべての学科・学環の
併願が可能です

共通テスト利用選抜
[全日程]

すべての学科・学環が
併願可能です。

一般選抜・
共通テスト利用選抜

両方の選抜区分に
出願することが可能です。



選抜方法 前期 A

自動的に2つの
方式で判定

スタンダードタイプ

高得点科目重視タイプ

薬
歯

100点

英語
※1

+

100点※2

1科目選択

+

100点※2

1科目選択

スタンダード
300点
高得点科目重視
400点

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を可否判定に使用。

▶数学Ⅰ, 数学A
▶数学Ⅱ, 数学B, 数学C
▶情報Ⅰ

▶化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲
▶化学 ▶生物 ▶物理

看護
福祉
心理
理学

100点

英語
※1

+

100点※3

1科目選択

+

100点※3

1科目選択

スタンダード
300点
高得点科目重視
400点

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 国語は近代以降の文章のみ。古文・漢文は含まない。近代以降の文章110点を100点満点に換算。
※3 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を可否判定に使用。

▶国語※2
▶数学Ⅰ
▶数学Ⅰ, 数学A
▶数学Ⅱ, 数学B, 数学C
▶情報Ⅰ

▶化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲
▶化学 ▶生物 ▶物理
▶地理総合, 地理探究
▶歴史総合, 日本史探究
▶歴史総合, 世界史探究
▶地理総合/歴史総合/公共から2出題範囲
▶公共, 倫理
▶公共, 政治・経済

臨床検査
臨床データ

100点

英語
※1

+

100点※2

1科目選択

+

100点※2

1科目選択

スタンダード
300点
高得点科目重視
400点

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を可否判定に使用。

▶数学Ⅰ
▶数学Ⅰ, 数学A
▶数学Ⅱ, 数学B, 数学C
▶情報Ⅰ

▶化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲
▶化学 ▶生物 ▶物理



選抜方法

前期B

高得点科目重視タイプ

薬
歯

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。



選抜方法

後期・後期B

高得点科目重視タイプ

薬
歯

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。

看
福
心
理
作
言

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 3 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 国語※2 \\ ▶ 数学Ⅰ \\ ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 3 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \\ ▶ 地理総合, 地理探究 \\ ▶ 歴史総合, 日本史探究 \\ ▶ 歴史総合, 世界史探究 \\ ▶ 地理総合/歴史総合/公共から2出題範囲 \\ ▶ 公共, 倫理 \\ ▶ 公共, 政治・経済 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 国語は近代以降の文章のみ。古文・漢文は含まない。近代以降の文章110点を100点満点に換算。
※3 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。

看
福
心
理
作
言

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 3 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 国語※2 \\ ▶ 数学Ⅰ \\ ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 3 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \\ ▶ 地理総合, 地理探究 \\ ▶ 歴史総合, 日本史探究 \\ ▶ 歴史総合, 世界史探究 \\ ▶ 地理総合/歴史総合/公共から2出題範囲 \\ ▶ 公共, 倫理 \\ ▶ 公共, 政治・経済 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 国語は近代以降の文章のみ。古文・漢文は含まない。近代以降の文章110点を100点満点に換算。
※3 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。

検
テ

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 数学Ⅰ \\ ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。

検
テ

$$\begin{array}{c} 100\text{点} \\ \text{英語} \\ ※1 \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 数学Ⅰ \\ ▶ 数学Ⅰ, 数学A \\ ▶ 数学Ⅱ, 数学B, 数学C \\ ▶ 情報Ⅰ \end{array} \end{array} + \begin{array}{c} 100\text{点} \times 2 \\ \text{1科目選択} \\ \begin{array}{l} ▶ 化学基礎/生物基礎/物理基礎から2出題範囲 \\ ▶ 化学 ▶ 生物 ▶ 物理 \end{array} \end{array} = 400\text{点}$$

受験した科目の最高得点×2倍

※1 英語はリーディングのみを対象とし、リスニングは含まない。
※2 2科目以上受験した場合は、最高得点科目を合否判定に使用。

共通テスト利用選抜の出願について



共通テスト利用選抜の出願には、大学入試センターが発行する「成績請求チケット」が必要です。

1 出願サイトにログイン



「大学入学共通テスト 出願サイト」にアクセスし、ログインします。

2 成績請求チケットをダウンロード



成績請求チケットを発行し、ダウンロードします。

3 印刷してチケット部分を切り取る



ダウンロードしたPDFを印刷し、チケット部分を切り取ります。

4 「出願票(提出)」に貼り付けて提出する



本学出願書類の「出願票(提出)」に貼り付けて提出してください。

共通テスト利用選抜

大学入学共通テストの得点を利用。本学独自の個別試験はありません。



Q1

入試の出願は
どのように行いますか？



A 本学の入学選抜への出願は、一部の選抜区分を除き、インターネット出願システムで行います。本学「受験生応援サイト」の「インターネット出願」からマイページ登録を行い、出願手続を進めてください。インターネット出願の手順や出願に関する詳細については、本学「受験生応援サイト」および「学生募集要項」をご確認ください。

※マイページは9月17日(木)から登録可能です。
変更となる場合は本学「受験生応援サイト」でお知らせします。

Q3

(1/29・30・31)

一般選抜(前期)は3日間
すべて受験する必要がありますか？



A 3日間すべてを受験する必要はありません。
ただし、試験日ごとに合否判定を行うため、1日だけでなく複数日を受験することで、合格や特待奨学生採用のチャンスを広げることができます。なお、受験日数によって検定料は変わりませんので、ぜひ複数日程での受験をご検討ください。

Q5

総合型選抜および
学校推薦型選抜で複数の学科を
併願することはできますか？



A 総合型選抜および学校推薦型選抜(一般推薦)では、「志望順位制」を実施しています。
対象となるグループ内において、志望順位を付けて受験することができます。

第1志望として受験した学科に合格した場合は入学が必要となりますが、第2・第3志望の学科に合格した場合は、入学の必要はなく、引き続き他大学へ挑戦することも可能です。

Q2

共通テスト利用選抜と
一般選抜を受験する場合、
調査書はそれぞれ提出する必要がありますか？



A 調査書は、全選抜区分を通じて「一通のみ」の提出で結構です。すでに提出済みの場合は、再提出の必要はありません。

Q4

共通テスト利用選抜(前期A)と
(前期B)の違いが分かりません。
どちらに出願すればよいですか？



A 共通テスト利用選抜(前期A)では、1回の出願で「スタンダードタイプ(300点満点)」と「高得点科目重視タイプ(400点満点)」の両方式で自動的に合否判定を行います。一方、共通テスト利用選抜(前期B)は、「高得点科目重視タイプ(400点満点)」のみで判定を行います。大学入学共通テスト受験後に出願できるため、自己採点結果を確認したうえで出願することが可能です。両方に出願することも可能です。

- ✓ 幅広い判定方式で受験したい方は「前期A」がおすすめ。
- ✓ 共通テスト受験後に自己採点結果を見て出願を検討したい方は「前期B」がおすすめ。

特待奨学生は > 両選抜区分とも「高得点科目重視タイプ」方式による成績上位者を対象に選考します。

学問領域の近い分野で進路を迷っている方も、受験することができ、将来の進路選択の幅を広げることができます。

✓ 対象となる3つのグループ

- 〈看護福祉学部〉看護学科、福祉マネジメント学科
- 〈リハビリテーション科学部〉理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科
- 〈医療技術学部〉臨床検査学科、臨床データサイエンス学環

詳細はP.3を
ご確認ください。

Q6

高等教育の修学支援新制度
「給付型奨学金」の採用候補者に
なりました。どのような支援が受けられますか？



A 高等教育の修学支援新制度の支援対象者については、通常入学手続時に必要となる「授業料」の納入を入学後まで猶予します。
そのため、入学手続時には、「入学金」および「委託徴収金」のみを納入いただき、入学後に授業料減免額を差し引いた授業料を納入していただきます。

なお、制度利用には、在籍する高等学校等を通じて交付される「大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」コピーの提出が出願時に必要です。詳細は学生募集要項をご確認ください。

高等教育の修学支援新制度の
詳細については、
文部科学省ホームページをご確認ください。



▶文部科学省
「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度」

Q9

特待奨学生の結果は
どのように通知されますか。
また、特待奨学生の繰り上げ採用はありますか？



A 特待奨学生の採用結果は、合格発表時にインターネット出願マイページにて通知します。
また、特待奨学生採用者の入学手続状況により欠員が生じた場合は、繰り上げ採用を行うことがあります。その場合は、対象者へ個別に電話にてご連絡します。

Q7

国公立大学など他大学の
合格発表を確認したうえで、
入学手続を進めたいと思いますが、その前に
学納金をすべて支払わなければなりませんか？



A いいえ、一部の日程を除き、「二段階手続」を利用することができます。

「二段階手続」とは、入学手続期間内に「入学金のみ」を納入することで、「授業料および諸会費」の納入期日を二段階手続締切日までとする制度です。そのため、国公立大学など他大学の合格発表を確認したうえで、進学先を検討し、入学金を除く授業料および諸会費を納入することができます。詳細は学生募集要項をご確認ください。

Q8

総合型選抜または
学校推薦型選抜で合格した場合、
特待奨学生をめざすことはできますか？



A 年明けに実施される特待奨学生対象の選抜区分をあらためて受験することで、すでに合格し入学手続を完了している方も、特待奨学生をめざすことができます。
なお、特待奨学生として採用された場合は、すでに納入済みの学納金との差額を返還します。

Q10

特待奨学生に採用されるためには、
どのくらいの得点が必要ですか？



A 特待奨学生は、各入試区分・各学科における成績上位者のうち、原則として得点率80%以上の方を対象に、総合的に選考します。なお、得点率80%以上はあくまで選考対象となる目安であり、採用を保証するものではありません。志願者数や成績状況により、採用基準は年度ごとに異なる場合があります。

奨学金制度

特待奨学生

POINT

■ 特待奨学生の区分と免除内容

POINT 01 全学部学環あわせて**94名**の特待奨学生を選抜

POINT 02 最大**8回**の特待奨学生をめざすチャンス！

POINT 03 入学後の学業成績に関わらず**学納金免除**4年間または6年間

特待奨学生は、各入試区分・各学科・学環における成績上位者のうち、原則として得点率80%以上の者を対象として総合的に選考します。

複数の入試区分でチャレンジできるので、合格・特待のチャンスが広がります。また、総合型選抜・学校推薦型選抜で合格・入学手続きされた方も受験可能です。

入学後も安心して学業に専念できる環境をサポートします。

※免除期間は、各学修年限期間となります。(薬学部・歯学部は最大6年間、その他の学部・学環は最大4年間)

■ 対象となる選抜区分

I 期

一般選抜[前期]／共通テスト利用選抜[前期A・前期B]

II 期

一般選抜[後期]／共通テスト利用選抜[後期]

III 期

一般選抜[後期B]／共通テスト利用選抜[後期B]

※一般選抜[後期B]は薬学部・歯学部のみ。

得点率

原則として**得点率80%以上**の者を対象として総合的に選考します。

※得点率80%以上は選考対象の目安であり、採用を保证するものではありません。※採用者は、各入試区分・各学科の成績状況を踏まえて決定します。

特待奨学生に選ばれた後も...

最大**8回**

上位の特待奨学生をめざせる！

例)

1月

一般選抜(前期)・共通テスト利用選抜

特待A合格

特待B合格

一般合格

3月

一般選抜(後期)・(後期B) 共通テスト利用選抜(後期)・(後期B)

特待S合格 めざす！

特待A合格 めざす！

特待S・A・B めざす！

■ 特待奨学生の区分と免除内容

S 特待 [薬・歯・福祉]

授業料を
国立大学と同水準に

※福祉マネジメント学科は4年間の半額金額が**110万円**になります。

A 特待 [全学部学科・学環]

授業料の
半額相当額を
免除

B 特待 [全学部学科・学環]

授業料の
4分の1相当額を
免除

単位:円

S
特待
奨学生

学科	初年度学納金			2年次以降 授業料年額	こんなに お得！ 基本額との差額	卒業までの 総額
	入学手続時 (入学金含む)	後期分 (9月納付)	初年度合計			
●薬学部	558,900	258,900	817,800	535,800	8,203,200	3,496,800
●歯学部	558,900	258,900	817,800	535,800	23,503,200	3,496,800
●福祉マネジメント学科	355,000	55,000	410,000	230,000	3,300,000	1,100,000

A
特待
奨学生

学科	初年度学納金			2年次以降 授業料年額	こんなに お得！ 基本額との差額	卒業までの 総額
	入学手続時 (入学金含む)	後期分 (9月納付)	初年度合計			
●薬学部	637,500	487,500	1,125,000	975,000	5,700,000	6,000,000
●歯学部	1,275,000	1,125,000	2,400,000	2,250,000	13,350,000	13,650,000
●看護学科	550,000	400,000	950,000	800,000	3,050,000	3,350,000
●福祉マネジメント学科	425,000	275,000	700,000	550,000	2,050,000	2,350,000
●臨床心理学科	450,000	300,000	750,000	600,000	2,250,000	2,550,000
●理学療法学科	543,750	393,750	937,500	787,500	3,000,000	3,300,000
●作業療法学科	531,250	381,250	912,500	762,500	2,900,000	3,200,000
●言語聴覚療法学科	525,000	375,000	900,000	750,000	2,850,000	3,150,000
●臨床検査学科	537,500	387,500	925,000	775,000	2,950,000	3,250,000
●臨床データサイエンス学環	450,000	300,000	750,000	600,000	2,250,000	2,550,000

B
特待
奨学生

学科	初年度学納金			2年次以降 授業料年額	こんなに お得！ 基本額との差額	卒業までの 総額
	入学手続時 (入学金含む)	後期分 (9月納付)	初年度合計			
●薬学部	806,250	731,250	1,537,500	1,462,500	2,850,000	8,850,000
●歯学部	1,762,500	1,687,500	3,450,000	3,375,000	6,675,000	20,325,000
●看護学科	675,000	600,000	1,275,000	1,200,000	1,525,000	4,875,000
●福祉マネジメント学科	487,500	412,500	900,000	825,000	1,025,000	3,375,000
●臨床心理学科	525,000	450,000	975,000	900,000	1,125,000	3,675,000
●理学療法学科	665,625	590,625	1,256,250	1,181,250	1,500,000	4,800,000
●作業療法学科	646,875	571,875	1,218,750	1,143,750	1,450,000	4,650,000
●言語聴覚療法学科	637,500	562,500	1,200,000	1,125,000	1,425,000	4,575,000
●臨床検査学科	656,250	581,250	1,237,500	1,162,500	1,475,000	4,725,000
●臨床データサイエンス学環	525,000	450,000	975,000	900,000	1,125,000	3,675,000

別途委託徴収金を納入していただきます(入学手続時には30,000円、ただし歯学部は45,000円)。

- 一般選抜・共通テスト利用選抜の合格者のうち、成績上位者を特待奨学生として採用します(個別の申請は不要)。
- 総合型選抜・学校推薦型選抜で合格・入学手続きされた方も受験可能です。
- 最短修業年限期間中は、学業成績にかかわらず学納金免除が継続します(薬学部・歯学部は最大6年間、その他学科は最大4年間)。
- 日本学生支援機構や本学の奨学金など、他の奨学金とも併用可能です。



在学生対象

入学後に説明会を実施し、募集します。

50万円(年額)

■ 一般奨学生
学校法人東日本学園奨学金

授業料等の範囲内

■ 災害・事故等奨学生
学校法人東日本学園奨学金

授業料等の範囲内

■ 学業継続奨学生
学校法人東日本学園奨学金

入学一時金の範囲内

■ 入学一時金分割奨学生
学校法人東日本学園奨学金

1人1回3万円以内

■ 学生援助資金貸付制度
経済的支援制度

学 費

■学納金

単位:円

学部・学科		学納金内訳	初年度学納金					2年次以降の学納金	卒業までの総額
			入学手続時		後期(9月納入)		合計		
薬学部	薬学科	入学金	300,000	975,000	—	975,000	1,950,000	1,950,000	11,700,000
		授業料	675,000		975,000				
歯学部	歯学科	入学金	300,000	2,250,000	—	2,250,000	4,500,000	4,500,000	27,000,000
		授業料	1,950,000		2,250,000				
看護福祉学部	看護学科	入学金	300,000	800,000	—	800,000	1,600,000	1,600,000	6,400,000
		授業料	500,000		800,000				
	福祉マネジメント学科	入学金	300,000	550,000	—	550,000	1,100,000	1,100,000	4,400,000
		授業料	250,000		550,000				
心理科学部	臨床心理学科	入学金	300,000	600,000	—	600,000	1,200,000	1,200,000	4,800,000
		授業料	300,000		600,000				
リハビリテーション科学部	理学療法学科	入学金	300,000	787,500	—	787,500	1,575,000	1,575,000	6,300,000
		授業料	487,500		787,500				
	作業療法学科	入学金	300,000	762,500	—	762,500	1,525,000	1,525,000	6,100,000
		授業料	462,500		762,500				
	言語聴覚療法学科	入学金	300,000	750,000	—	750,000	1,500,000	1,500,000	6,000,000
		授業料	450,000		750,000				
医療技術学部	臨床検査学科	入学金	300,000	775,000	—	775,000	1,550,000	1,550,000	6,200,000
		授業料	475,000		775,000				
臨床データサイエンス学環		入学金	300,000	600,000	—	600,000	1,200,000	1,200,000	4,800,000
		授業料	300,000		600,000				

※この他に委託徴収金として、後援会費、学友会費、同窓会費等が必要です。
[2026年度実績]〈初年度〉入学手続時30,000円、後期15,000円。歯学部は入学手続時45,000円、後期30,000円。
〈2年次以降〉薬学部・看護学科＝前期30,000円、後期20,000円。歯学部＝前期40,000円、後期30,000円。
その他学科学環＝2・3年次:前期25,000円、後期15,000円。4年次:前期30,000円、後期20,000円。
※また、卒業年次の後期に後援会二年会費(30,000円)を委託徴収します。福祉マネジメント学科(各コース・教職課程)、作業療法学科「音楽療法士コース」別途各50,000円が必要です。

■教科書代・実習器材費等

単位:円

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	合計
薬学部	64,000	61,000	33,000	87,000	—	31,000	276,000
歯学部	170,000	210,000	761,000	763,000	154,000	11,000	2,069,000
看護学科	109,000	130,000	16,000	4,000	—	—	259,000
福祉マネジメント学科	46,000	59,000	25,000	10,000	—	—	140,000
臨床心理学科	32,000	16,000	7,400	3,900	—	—	59,300
理学療法学科	78,000	72,000	45,000	—	—	—	195,000
作業療法学科	65,000	77,000	38,000	—	—	—	180,000
言語聴覚療法学科	28,000	62,000	46,000	—	—	—	136,000
臨床検査学科	106,000	92,000	14,000	6,000	—	—	218,000
臨床データサイエンス学環	36,000	—	—	—	—	—	36,000

※臨床データサイエンス学環は2026年開設のため、2年次以降の実績はありません。
※2026年度実績の概算金額です。選択科目の履修状況により変動します。
※全学部・学環でノート型パソコンが必携です。準備または購入していただく時期や、指定の仕様(スペック)については、入学手続きの書類送付時にあらためてお知らせします。

高等教育の修学支援新制度

制度の詳細については文部科学省のホームページ等を必ずご確認ください

文部科学省 高等教育の修学支援新制度HP



北海道
医療大学も
対象校です

経済的な理由で進学や修学をあきらめることがないよう、
「授業料等の減免」と返済不要の「給付型奨学金」により
学生の学びを支援する国の制度です。

世帯収入や扶養する子供の数に応じて、返還不要給付型奨学金の支給と授業料・入学金の減額・免除が受けられます。

本制度は、高等教育段階の教育費負担を
授業料・入学金の減免と給付型奨学金の支給の2つで軽減する仕組みです。

授業料・入学金の減額・免除

文部科学省による授業料等減免制度。
学生が大学等に納付する金額が
減額・免除されることで、学費負担が減少します。
※「多子世帯の大学等授業料等無償化」もこれに該当



授業料・入学金

減免なし

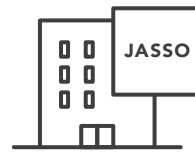
減額・免除

授業料・入学金

減免あり

給付型奨学金(返還不要)

日本学生支援機構(JASSO)が
学生に対して
奨学金を支給します。



給付(返還不要)



給付型なので、卒業後に奨学金を返還する必要がありません。

「高等教育の修学支援新制度」を利用するためには、日本学生支援機構(「JASSO」)の
給付型奨学金への申し込みが必要です。採用された方は以下の支援を受けることができます。

修学支援新制度(給付奨学金・入学金・授業料減免がセットになった制度)の区分ごとの支援金額

●【多子世帯以外(生計維持者が扶養する子の数が3人未満)の区分】

収入目安	支援区分	給付奨学金(月額)		減免上限額	
		自宅通学	自宅外通学	入学金	授業料
～270万円	第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	260,000円	700,000円
270～300万円	第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	173,400円	466,700円
300～380万円	第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	86,700円	233,400円

※()内は生活保護を受けている生計維持者と同居している場合の金額※支援金額(区分)は、進学される学校の種類、世帯構成、年収、自宅・自宅外通学などにより異なります。ご自身が「制度の対象になるかどうか」については、文部科学省ならびに日本学生支援機構ホームページを必ずご確認ください。
※進学前申請(予約採用)に関する詳細は、在籍している高校等へ確認してください。

●【多子世帯(生計維持者が扶養する子の数が3人以上)の区分】

収入目安	支援区分	給付奨学金(月額)		減免上限額	
		自宅通学	自宅外通学	入学金	授業料
～270万円	第Ⅰ区分	38,300円 (42,500円)	75,800円	260,000円	700,000円
270～300万円	第Ⅱ区分	25,600円 (28,400円)	50,600円	260,000円	700,000円
300～380万円	第Ⅲ区分	12,800円 (14,200円)	25,300円	260,000円	700,000円
380～600万円	第Ⅳ区分	9,600円 (10,700円)	19,000円	260,000円	700,000円
600万円～	多子世帯	—	—	260,000円	700,000円

本学
独自

加えて北海道医療大学は「高等教育の修学支援新制度」対象者へ以下の支援を行います。
入学手続時の納入金は、「入学金」および「委託徴収金」とします。

通常、入学手続時には「入学金」「委託徴収金」および「前期授業料」の納付が必要ですが、支援対象者については、「前期授業料」の納付を入学後まで猶予し、入学後に減免額を差し引いた授業料を納付していただきます。

薬学部の場合
入学金(300,000円)+委託徴収金(30,000円)のみ
前期授業料(675,000円)を入学後まで猶予
入学時の家計負担を軽減します

※入学金は、入学後に差額分を還付します。なお、本学に入学しなかった場合、入学金は返還いたしません。

全額
入学金
前期授業料
↓
「前期授業料」は入学後まで支払いを猶予
入学手続時の家計負担(入学金+委託徴収金のみ)

申請
方法

入学手続時の納入金猶予を希望される方は

日本学生支援機構 JASSO 発行の
大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】が必要です。

QRコードより
申請対象を
ご確認ください



※「第Ⅳ区分私立理工農」本学は申請対象外です。納入金猶予に関する詳細は、学生募集要項をご確認ください。

北海道医療大学のアドミッションポリシー（入学者受入れ方針）

薬学部 薬学科

薬学部薬学科では、学位授与の方針の要件を修得し、チーム医療を始め地域社会や国際社会に貢献できる自立した薬剤師を養成することを目標としています。そのため、本学科では学位授与の方針の要件を、より効果的に達成しうる資質を持った以下のような人材を広く求めます。

1. 保健・医療・福祉活動を通じて社会に貢献しようとする意欲がある人

2. 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある人

3. 薬学を学ぶ基礎学力*を有し、高い学習意欲のある人

4. 主体性を持って様々な人々と協同して学ぶ意欲のある人

5. 他の医療スタッフと協働し、薬剤師として活躍したいという強い意志を持っている人

6. 薬学分野の様々なことに強い好奇心と探求心を持ち、最新の知識・技術を常に学び続けようとする人

＊基礎学力について／薬学部薬学科では、入学後、専門科目の基礎として、医薬品の定量的な扱いのための化学計算、物性の理解のための物理化学、医薬品が作用する生体の働きを理解するための有機化学・生化学などの科目があります。また、国際的に用いられている医薬品の理解には英語、そして実験実習には英語論文の理解が必要です。すなわち、高校で学習した数学、英語、化学、生物、物理などの知識や考え方を有効に活用することが学修成果を高めることにつながります。ここに示す「基礎学力を有し」とは、上記科目を高校で履修していることをさします。ただし、理科3科目全ての履修は限定されるため、少なくとも1科目を履修しており、未履修の科目については合格後に本学が提供する教育プログラムを受講することを推奨します。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また学力試験により基礎学力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また学力試験により基礎学力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科等の多様な基礎学力を評価します。

歯学部 歯学科

歯学部歯学科では、学位授与の方針の要件を修得し、多職種連携によるチーム医療をはじめ地域社会や国際社会に貢献できる自立した歯科医師を養成することを目標としています。そのため、本学科では、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 歯科医師として医療現場で活躍するという強い意志を持っている人

2. 生命を尊重し、他者を大切に思う心がある人

3. 生涯にわたって学修を継続し、自己を磨く意欲を持っている人

4. 保健・医療・福祉に関心があり、地域社会および国際社会に貢献するという目的意識を持っている人

5. 入学後の修学に必要な基礎学力*を有している人

＊基礎学力について／歯学部歯学科では、専門科目でヒトの体の構造と機能を学ぶとともに歯科治療に用いる様々な材料の物性、化学薬品の性質、検査・治療器具の理論を学びます。そこで生物、物理、化学、数学などの科目を理解し、応用できることが入学後の学修成果を高めることとなります。さらに、専門科目を学ぶ際には英語刊行物の理解が必要になることがあり、また、国際化していく医療現場で貢献する準備として英語力が重要になります。ここに示す「基礎学力を有し」とはこれらの科目を高校で履修していることをさします。ただし、理科3科目全ての履修は限定されるため、少なくとも1科目を履修しており、未履修の科目については合格後に本学が提供する教育プログラムを受講することを推奨します。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また学力試験により基礎学力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また学力試験により基礎学力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科等の多様な基礎学力を評価します。

看護福祉学部 看護学科

看護福祉学部看護学科では、学位授与の方針の要件を修得し、総合的のヒューマンケアを実践し地域社会や人々の健康の向上に貢献できる看護専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 保健・医療・福祉に関心があり、看護を通じて社会に貢献しようとする意欲がある人

2. 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある人

3. 看護学を学ぶための基礎学力*を有し、高い学修意欲および探求心のある人

4. 看護専門職として保健・医療・福祉の現場で活躍したいという強い意志を持つ人

5. 看護専門職として最新の知識・技術を常に学び続けようとする人

＊基礎学力について／英語、数学、国語を高等学校等で履修しており、生体の成り立ちや活動を理解するうえで必要となる化学、生物、物理、大学のリベラルアーツ教育の基本となる世界史、日本史、地理、現代社会、政治・経済について、少なくとも1科目以上を履修していることをさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

看護福祉学部 福祉マネジメント学科

看護福祉学部福祉マネジメント学科では、学位授与の方針の要件を修得し、総合的のヒューマンケアを実践し地域や人々の健康の向上に貢献できる福祉専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 保健・医療・福祉に関心があり、福祉を通じて社会に貢献しようとする意欲がある人

2. 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある人

3. 臨床福祉学を学ぶための基礎学力*を有し、高い学修意欲および探求心のある人

4. 福祉専門職として保健・医療・福祉の現場で活躍したいという強い意志を持つ人

5. 福祉専門職として最新の知識・技術を常に学び続けようとする人

＊基礎学力について／英語、数学、国語を高等学校等で履修しており、生体の成り立ちや活動を理解するうえで必要となる化学、生物、物理、大学のリベラルアーツ教育の基本となる世界史、日本史、地理、現代社会、政治・経済について、少なくとも1科目以上を履修していることをさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

心理科学部 臨床心理学科

心理科学部臨床心理学科では、学位授与の方針の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる心理専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 生命を尊重し、他者を理解し、大切に思う心がある人

2. 心の問題に関心を持ち、他者を援助することに意欲を持っている人

3. 心理学の修学に必要な基礎学力*を有している人

4. 生涯にわたって学び、それを継続する意思を有している人

5. 心理学の専門家として地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人

＊基礎学力について／高等学校等で英語や数学、国語の履修により得た基礎的知識に加えて、それらを活用し、自ら発展させていく意欲等を含むものをさします。入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

本学では次のような人材を広く求めています

北海道医療大学は、「21世紀の新しい健康科学の構築」を追究し、社会の要請と期待に応えるため、豊かな人間性や協調性・創造性等に加えて、保健と医療と福祉に関して各学部学科の高度な研究に裏打ちされた専門性の高い教育を行います。本学卒業には各学部学科の「学位授与の方針」の要件を満たすこと、すなわち、全学共通基盤の知識・技術・態度が必要ならばかりではなく高度な専門性の修得が要求されます。そのため、各学部学科では学位授与の方針の要件をより効果的に達成しうる資質を持った人材の受け入れについて「入学者受入れの方針」として定めています。

リハビリテーション科学部 理学療法学科

リハビリテーション科学部理学療法学科では学位授与の方針の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる理学療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 理学療法学を学ぶために必要な基礎学力*を有している人

2. 論理的に思考・判断し、それを表現することができる人

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人

4. 生命を尊重し、他者を大切に思う心があり、良識ある行動がとれる人

5. 社会や人に関心があり、理学療法士として健康問題の解決を図る意欲と明確な目的を有している人

6. 探求心を持ち、生涯にわたって学修を継続し自己を磨く意思がある人

＊基礎学力について／高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について1科目以上修得し身につけている学力をさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

リハビリテーション科学部 作業療法学科

リハビリテーション科学部作業療法学科では、学位授与の方針の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる作業療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 作業療法学を学ぶために必要な基礎学力*を有している人

2. 論理的に思考・判断し、それを表現することができる人

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人

4. 生命を尊重し、他者を大切に思う心があり、良識ある行動がとれる人

5. 社会や人に関心があり、作業療法士として健康問題の解決を図る意欲と明確な目的を有している人

6. 探求心を持ち、生涯にわたって学修を継続し自己を磨く意思がある人

＊基礎学力について／高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について、1科目以上修得し身につけている学力をさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科では、学位授与の方針の要件を修得し、社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる言語聴覚療法専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 言語聴覚療法学を学ぶために必要な基礎学力*を有している人

2. 論理的に思考・判断し、それを表現することができる人

3. 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人

4. 生命を尊重し、他者を大切に思う心があり、良識ある行動がとれる人

5. 社会や人に関心があり、言語聴覚士として健康問題の解決を図る意欲と明確な目的を有している人

6. 探求心を持ち、生涯にわたって学修を継続し自己を磨く意思がある人

＊基礎学力について／高等学校等で修得する英語、数学、国語を基盤とし、生体の構造や機能を理解するための生物、化学、物理、および大学におけるリベラルアーツ教育の基盤となる社会系科目について1科目以上修得し身につけている学力をさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科・国語・地歴、公民等の多様な基礎学力を評価します。

医療技術学部 臨床検査学科

医療技術学部臨床検査学科では、学位授与の方針の要件を修得し、医療社会の要請と期待に応じて地域や人々の健康の向上に貢献できる臨床検査専門職の養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力*を有している人

2. 協調性や基礎的な思考力と表現力を有している人

3. 生命を尊重し、他者を大切に思う心がある人

4. 保健・医療・福祉に関心があり、地域社会ならびに人類の幸福に貢献するという強い目的意識を持っている人

5. 生涯にわたって学習を継続し、探求心を持ち、自己を磨く意欲を持っている人

＊基礎学力について／医療技術学部臨床検査学科では、入学後、専門科目の基礎として、生体成分の化学的的特性やその測定のための化学反応を理解するための化学、検査結果の妥当性を評価するための数学・統計学、生体情報の取得のための音や電気的特性を理解するための物理学、病気による生体成分や生体情報の変化を理解するための生理学・生化学・病理学などの科目があります。すなわち、高校で学習した数学、理科(化学、生物、物理)の知識や考え方を有効に活用することが学修成果を高めることにつながります。ここに示す「基礎学力を有し」とは、上記科目を高校で履修していることをさします。ただし、理科3科目全ての履修は限定されるため、少なくとも1科目を履修しており、未履修の科目については合格後に本学が提供する教育プログラムを受講することを推奨します。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物を調査書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科等の多様な基礎学力を評価します。

臨床データサイエンス学環

臨床データサイエンス学環では、学位授与の方針の要件を修得し、医療人としての視点に立って、多職種の医療人と協働しながら、データサイエンスのスキルで社会に貢献できる人材養成を目標としています。そのため、以下のような資質を持った人材を広く求めます。

1. データサイエンスを学ぶための基礎学力*を有し、生成AIなどの先進的技術に関心を持っている人

2. 保健医療福祉分野に関心があり、データサイエンティストとして活躍したいという意志を持っている人

3. データサイエンティストとして主体的に学び、生涯にわたり自身の能力や知識を向上させる意志を持っている人

4. 地域社会や国際社会に関心を持ち、データサイエンスの技術を応用して課題解決しようとする意欲を持っている人

5. 医療に関わる多様な人々と協働して学ぶ意欲を持っている人

＊基礎学力について／臨床データサイエンス学環では、入学後、高い倫理観や多様な文化と価値観を学ぶ「全学教育科目」、人の心と体を学ぶことで臨床の基礎知識を修得するとともにAIの根幹を知る「医療系基礎教育科目」があります。すなわち、高校で学習した数学、理科、社会、国語、英語などの幅広い基礎学力を有し、多面的な考え方を有効に活用することが学修成果を高めることにつながります。ここに示す「基礎学力を有し」とは、上記科目を高校で履修していることをさします。ただし、理科と社会については、各々、理科や社会に関わる少なくとも1科目を履修していることをさします。なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。

●「総合型選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書・志望理由書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「学校推薦型選抜」は、学校長等からの推薦をうけて、人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を面接・プレゼンテーション・調査書・志望理由書等により評価します。また課題レポート・小論文などにより論理的思考力、表現力を評価します。

●「一般選抜・共通テスト利用選抜」は、これまでの学習・活動履歴や人物ならびに目的意識と入学後の学習意欲を調査書・志望理由書等により評価し、学力試験により、英語・数学・理科等の多様な基礎学力を評価します。

入学者 選抜データ

合格者数
平均点一覧 (過去3年)

在校生の 出身高一覧

[illegible][illegible]

看護学科

看護福祉学部

		2026	2025	2024
総合型選抜	志願者数	47	43	26
	受験者数	47	42	26
	合格者数	30	34	17
	入学者数	30	34	17
	実質倍率	1.6	1.2	1.5
学校推薦型選抜（一般）	志願者数	21	12	29
	受験者数	21	12	29
	合格者数	16	12	29
	入学者数	16	12	29
	実質倍率	1.3	1.0	1.0
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	38	34	20
	受験者数	38	34	20
	合格者数	38	34	20
	入学者数	37	34	20
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
一般選抜（前期） ※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む	志願者数	1/29	178	201
		1/30	156	177
		1/31	145	163
		1/29	175	197
	受験者数	1/30	152	172
		1/31	136	157
			107	151
	合格者数		35	44
	入学者数		35	44
	実質倍率	4.3	3.5	2.9
一般選抜（後期）	志願者数	21	28	21
	受験者数	17	24	18
	合格者数	4	3	14
	入学者数	1	2	10
	実質倍率	4.3	8.0	1.3
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	149	179	152
	受験者数	149	179	152
	合格者数	35	53	50
	入学者数	2	5	1
	実質倍率	4.3	3.4	3.0
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	35	38	67
	受験者数	35	38	67
	合格者数	13	17	22
	入学者数	0	3	1
	実質倍率	2.7	2.2	3.0
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	16	12	14
	受験者数	16	12	14
	合格者数	2	2	4
	入学者数	0	0	0
	実質倍率	8.0	6.0	3.5
社会人特別選抜	志願者数	0	0	0
	受験者数	-	-	-
	合格者数	-	-	-
	入学者数	-	-	-
	実質倍率	-	-	-
TOTAL	志願者数	806	887	803
	受験者数	786	867	785
	合格者数	245	306	315
	入学者数	121	134	121
	実質倍率	3.2	2.8	2.5

総合型選抜	200点満点	142.5	142.0	143.8
学校推薦型選抜（一般）	200点満点	159.9	155.6	147.9
一般選抜（前期）		1/29	234.9	239.1
300点満点	1/31:400点満点	1/30	239.7	233.7
		1/31	341.1	341.2
一般選抜（後期）	300点満点	240.0	246.7	183.7
共通テスト利用選抜（前期A）	300点満点	243.5	228.4	215.2
共通テスト利用選抜（前期B）	400点満点	320.5	306.6	309.5
共通テスト利用選抜（後期）	400点満点	362.0	346.5	289.3

■在学生の出身校一覧

※（ ）内は人数

【北海道】札幌東高校(4)・札幌西高校(1)・札幌南高校(2)・札幌北高校(3)・札幌月寒高校(10)・札幌啓成高校(10)・札幌北隣高校(19)・札幌手稲高校(15)・札幌丘珠高校(4)・札幌東商業高校(2)・札幌西隣高校(1)・札幌白石高校(9)・札幌旭丘高校(9)・札幌藻岩高校(16)・札幌清田高校(7)・札幌東陵高校(3)・札幌新川高校(17)・札幌平岸高校(8)・札幌厚別高校(2)・札幌あさかせ高校(1)・札幌稲荷高校(12)・札幌平岡高校(3)・札幌国際情報高校(7)・札幌英英高校(14)・札幌開成高校(2)・北海道高校(25)・札幌光星高校(12)・北海学園札幌高校(9)・北海道科学大学高校(3)・札幌第一高校(14)・藤女子高校(8)・北星学園女子高校(8)・札幌大谷高校(6)・札幌静修高校(6)・札幌北斗高校(3)・札幌山の手高校(1)・札幌新陽高校(1)・札幌龍谷学園高校(4)・東海大学付属札幌高校(4)・札幌創成高校(12)・札幌聖心女子学院高校(1)・江別高校(1)・千歳高校(5)・野幌高校(1)・恵庭南高校(1)・北広島高校(7)・石狩翔陽高校(1)・石狩南高校(15)・大森高校(18)・立命館慶祥高校(2)・北海道文教大学附属高校(4)・酪農学園大学附属とわの森三愛高校(1)・札幌日本大学高校(6)・岩見沢東高校(3)・岩見沢西高校(1)・月形高校(1)・岩見沢緑陵高校(3)・滝川高校(3)・旭川高校(1)・クラーク記念国際高校(2)・星槎国際高校(1)・旭川西高校(3)・名寄高校(4)・旭川南高校(2)・旭川永福高校(1)・土別翔陽高校(2)・富良野高校(1)・旭川藤星高校(1)・旭川総合高校(1)・旭川実業高校(2)・旭川志尊高校(1)・旭川明成高校(1)・樺内高校(1)・札幌文谷高校(1)・留萌高校(1)・小樽桜陽高校(3)・小樽双葉高校(3)・樺山北高校(2)・函館中部高校(1)・函館西高校(1)・函館工業高校(1)・函館商業高校(1)・知内南高校(1)・函館高校(5)・道愛女子高校(3)・函館百合学園高校(7)・室蘭実業高校(3)・室蘭清水丘高校(1)・苫小牧東高校(5)・苫小牧総合経済高校(1)・登別明日高校(1)・駒澤大学附属苫小牧高校(5)・北海道津高高校(1)・海星学院高校(2)・浦河高校(2)・帯広三条高校(5)・帯広緑陽高校(1)・帯広大谷高校(1)・帯広北高校(1)・剣路湖陵高校(5)・剣路江南高校(2)・剣路北隣高校(2)・樺室高校(4)・別当高校(1)・北見北斗高校(1)・北見柏陽高校(3)・網走南ヶ丘高校(4)・網走延陽高校(1)・遠軽高校(1)・雄武高校(1)・紋別高校(1)・北見藤高校(1)【岩手】一関桜紅高校(1)【宮城】聖和学園高校(1)【茨城】S高校(1)【山梨】日本航空高校(1)【静岡】清水南高校(1)【愛知】天白高校(1)【京都】京都成章高校(1)【和歌山】田辺高校(1)【岡山】清心女子高校(1)・鹿島明日高校(1)【福岡】祐誠高校(1)【熊本】一ツ葉高校(1)【沖縄】那覇高校(1)【認定】高卒認定試験(1)

福祉マネジメント学科

看護福祉学部

		2026	2025	2024
総合型選抜	志願者数	10	4	9
	受験者数	10	4	9
	合格者数	10	4	9
	入学者数	6	4	7
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
学校推薦型選抜（一般）	志願者数	0	0	0
	受験者数	-	-	-
	合格者数	-	-	-
	入学者数	-	-	-
	実質倍率	-	-	-
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	17	23	14
	受験者数	17	23	14
	合格者数	17	23	14
	入学者数	9	11	10
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
一般選抜（前期） ※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む	志願者数	1/29	37	46
		1/30	31	40
		1/31	29	35
		1/29	37	46
	受験者数	1/30	31	39
		1/31	28	33
			48	53
	合格者数		15	13
	入学者数		15	13
	実質倍率	2.0	2.2	1.9
一般選抜（後期）	志願者数	8	10	4
	受験者数	8	9	4
	合格者数	8	9	4
	入学者数	2	2	0
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	38	44	52
	受験者数	38	44	52
	合格者数	38	41	48
	入学者数	4	3	3
	実質倍率	1.0	1.1	1.1
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	14	18	24
	受験者数	14	18	24
	合格者数	14	18	23
	入学者数	0	0	0
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	6	4	7
	受験者数	6	4	7
	合格者数	6	4	7
	入学者数	0	0	0
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
社会人特別選抜	志願者数	0	0	0
	受験者数	-	-	-
	合格者数	-	-	-
	入学者数	-	-	-
	実質倍率	-	-	-
TOTAL	志願者数	190	224	222
	受験者数	189	220	218
	合格者数	141	152	163
	入学者数	36	33	30
	実質倍率	1.3	1.4	1.3

総合型選抜	200点満点	146.5	139.7	136.1
学校推薦型選抜（一般）	200点満点	-	-	-
一般選抜（前期）		1/29	137.4	131.0
200点満点	1/31:300点満点	1/30	137.7	127.6
		1/31	209.7	219.3
一般選抜（後期）	200点満点	120.0	131.1	143.0
共通テスト利用選抜（前期A）	300点満点	192.1	169.8	173.6
共通テスト利用選抜（前期B）	400点満点	260.5	262.5	243.2
共通テスト利用選抜（後期）	400点満点	291.3	254.8	261.7

■在学生の出身校一覧

※（ ）内は人数

【北海道】札幌東高校(1)・札幌啓成高校(1)・札幌北隣高校(2)・札幌手稲高校(2)・札幌丘珠高校(3)・札幌西隣高校(1)・札幌白石高校(1)・有朋高校(3)・札幌啓弐商業高校(1)・札幌東陵高校(2)・札幌新川高校(2)・札幌平岸高校(4)・札幌厚別高校(1)・札幌稲荷高校(3)・札幌平岡高校(1)・札幌国際情報高校(1)・札幌大通高校(2)・札幌英英高校(2)・北海道光星高校(1)・北海学園札幌高校(1)・北海道科学大学高校(2)・札幌第一高校(2)・北星学園大学附属高校(3)・北星学園女子高校(1)・札幌大谷高校(3)・札幌静修高校(4)・札幌北斗高校(1)・札幌新陽高校(1)・千歳高校(1)・北広島高校(1)・石狩翔陽高校(6)・石狩南高校(4)・大森高校(3)・立命館慶祥高校(1)・岩見沢西高校(1)・旭川南高校(1)・旭川西高校(1)・滝川西高校(2)・岩見沢東高校(1)・クラーク記念国際高校(1)・旭川商業高校(1)・富良野高校(1)・旭川藤星高校(2)・樺内高校(1)・小樽湖陵高校(2)・北海道芸術高校(2)・函館中部高校(1)・函館西高校(2)・道愛女子高校(3)・室蘭清水丘高校(2)・苫小牧東高校(1)・白老東高校(1)・北海道大谷室蘭高校(2)・浦河高校(1)・静内高校(1)・茅も高校(1)・帯広三条高校(1)・清水高校(1)・専別清陵高校(1)・帯広大谷高校(2)・剣路江南高校(1)・厚岸翔洋高校(1)・小樽双葉高校(3)・小樽実業高校(3)・樺山北高校(2)・函館中部高校(1)・美瑛高校(1)・北見緑陵高校(1)【岩手】山田高校(1)【宮城】古川黎明高校(1)・飛鳥未来さすな高校(1)【秋田】横手清陵学院高校(1)【茨城】S高校(1)【東京】和光高校(1)【奈良】飛鳥未来高校(1)【岡山】鹿島明日高校(1)【沖縄】N高校(2)【認定】高卒認定試験(1)

臨床心理学科

心理科学部

		2026	2025	2024
総合型選抜	志願者数	10	15	19
	受験者数	10	14	19
	合格者数	10	14	18
	入学者数	10	13	18
	実質倍率	1.0	1.0	1.1
学校推薦型選抜（一般）	志願者数	0	3	3
	受験者数	-	3	3
	合格者数	-	3	3
	入学者数	-	3	3
	実質倍率	-	1.0	1.0
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	18	21	17
	受験者数	18	21	17
	合格者数	18	21	17
	入学者数	18	21	17
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
一般選抜（前期） ※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む	志願者数	1/29	49	63
		1/30	46	58
		1/31	51	56
		1/29	49	62
	受験者数	1/30	46	53
		1/31	48	52
			69	76
	合格者数		8	11
	入学者数		8	7
	実質倍率	2.1	2.2	1.9
一般選抜（後期B）	志願者数	8	13	8
	受験者数	8	12	8
	合格者数	8	10	8
	入学者数	0	0	1
	実質倍率	1.0	1.2	1.0
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	70	65	71
	受験者数	70	65	71
	合格者数	69	64	67
	入学者数	12	8	8
	実質倍率	1.0	1.0	1.1
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	22	35	44
	受験者数	22	35	44
	合格者数	22	34	43
	入学者数	2	6	6
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	12	14	12
	受験者数	12	14	12
	合格者数	12	14	12
	入学者数	1	2	0
	実質倍率	1.0	1.0	1.0
社会人特別選抜	志願者数	0	1	2
	受験者数	-	1	2
	合格者数	-	1	2
	入学者数	-	0	1
	実質倍率	-	1.0	1.0
TOTAL	志願者数	286	344	349
	受験者数	283	332	339
	合格者数	208	237	254
	入学者数	51	64	62
	実質倍率	1.4	1.4	1.3

総合型選抜	200点満点	131.0	130.5	132.8
学校推薦型選抜（一般）	200点満点	-	147.7	162.0
一般選抜（前期）		1/29	189.7	198.2
300点満点	1/31:400点満点	1/30	192.3	189.1
		1/31	273.6	289.0
一般選抜（後期）	300点満点	182.5	185.8	179.9
共通テスト利用選抜（前期A）	300点満点	193.2	176.4	172.8
共通テスト利用選抜（前期B）	400点満点	255.4	260.1	256.2
共通テスト利用選抜（後期）	400点満点	291.4	266.6	256.0

■在学生の出身校一覧

※（ ）内は人数

【北海道】札幌月寒高校(2)・札幌北隣高校(8)・札幌手稲高校(5)・札幌丘珠高校(6)・札幌琴似工業高校(1)・札幌西隣高校(2)・札幌白石高校(5)・有朋高校(2)・札幌旭丘高校(1)・札幌藻岩高校(2)・札幌清田高校(3)・札幌東陵高校(2)・札幌新川高校(4)・札幌平岸高校(3)・札幌厚別高校(2)・札幌稲畜高校(6)・札幌国際情報高校(2)・札幌大通高校(3)・札幌英英高校(3)・北海道高校(3)・札幌光星高校(3)・北海学園札幌高校(4)・北海道科学大学高校(5)・札幌第一高校(4)・藤女子高校(1)・北星学園女子高校(1)・札幌大谷高校(4)・札幌静修高校(7)・札幌北斗高校(3)・札幌山の手高校(3)・札幌新陽高校(2)・札幌龍谷学園高校(6)・東海大学付属札幌高校(3)・札幌創成高校(2)・札幌聖心女子学院高校(1)・池上学院高校(3)・北海道教育学園三和高校(1)・千歳高校(1)・北広島高校(1)・石狩翔陽高校(1)・石狩南高校(4)・北広島西高校(1)・大森高校(3)・北海道文教大学附属高校(1)・酪農学園大学附属とわの森三愛高校(1)・札幌日本大学高校(3)・滝川高校(1)・芦別高校(1)・深川西高校(1)・滝川西高校(1)・クラーク記念国際高校(7)・星槎国際高校(4)・旭川西高校(1)・旭川商業高校(1)・富良野高校(2)・旭川永福高校(3)・旭川藤星高校(2)・旭川龍谷高校(1)・天塩高校(1)・小樽湖陵高校(1)・小樽桜陽高校(2)・倶知安高校(2)・小樽双葉高校(1)・函館西高校(1)・函館水産高校(1)・知内高校(1)・函館高校(1)・道愛女子高校(3)・函館大学付属有斗高校(1)・函館大妻高校(1)・室蘭実業高校(2)・室蘭清水丘高校(1)・苫小牧南高校(2)・登別明日高校(1)・北海道大谷室蘭高校(1)・浦河高校(1)・静内高校(1)・帯広柏葉高校(2)・帯広三条高校(1)・帯広商業高校(2)・帯広

作業療法学科

リハビリテーション科学部

入学志願者・受験者・合格者・入学者推移（過去3年）	総合型選抜		2026	2025	2024	
		志願者数	6	12	16	
		受験者数	6	11	16	
		合格者数	6	10	11	
		入学者数	6	10	11	
	実質倍率	1.0	1.1	1.5		
	学校推薦型選抜（一般）	志願者数	0	2	7	
		受験者数	-	2	7	
		合格者数	-	2	6	
		入学者数	-	2	6	
実質倍率		-	1.0	1.2		
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	6	14	7		
	受験者数	6	14	7		
	合格者数	6	14	7		
	入学者数	6	14	7		
	実質倍率	1.0	1.0	1.0		
一般選抜（前期） ※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む	志願者数	1/29	42	79	81	
		1/30	38	65	67	
		1/31	34	56	58	
		受験者数	1/29	42	79	81
			1/30	38	61	63
	合格者数	1/31	32	53	56	
			49	84	88	
		入学者数	3	11	10	
		実質倍率	2.3	2.3	2.3	
		一般選抜（後期）	志願者数	9	13	4
受験者数	8		10	4		
合格者数	8		2	2		
入学者数	0		0	0		
実質倍率	1.0		5.0	2.0		
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	50	76	74		
	受験者数	50	76	74		
	合格者数	49	58	51		
	入学者数	12	9	3		
	実質倍率	1.0	1.3	1.5		
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	14	34	35		
	受験者数	14	34	35		
	合格者数	14	31	30		
	入学者数	0	1	5		
	実質倍率	1.0	1.1	1.2		
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	8	10	8		
	受験者数	8	10	8		
	合格者数	8	3	4		
	入学者数	0	1	0		
	実質倍率	1.0	3.3	2.0		
社会人特別選抜	志願者数	0	0	0		
	受験者数	-	-	-		
	合格者数	-	-	-		
	入学者数	-	-	-		
	実質倍率	-	-	-		
TOTAL	志願者数	207	361	357		
	受験者数	204	350	351		
	合格者数	140	204	199		
	入学者数	27	48	42		
	実質倍率	1.5	1.7	1.8		

合格者平均点 (過去3年)	総合型選抜 200点満点		142.5	132.9	138.8	
	学校推薦型選抜(一般) 200点満点		-	150.0	144.5	
	一般選抜(前期)		1/29	196.8	209.7	201.2
	300点満点	1/31:400点満点	1/30	203.8	206.9	213.2
			1/31	303.3	310.4	265.5
	一般選抜(後期) 300点満点			215.5	233.0	215.5
	共通テスト利用選抜(前期A) 300点満点			194.7	194.0	190.2
	共通テスト利用選抜(前期B) 400点満点			285.8	268.4	258.9
	共通テスト利用選抜(後期) 400点満点			283.3	325.7	284.3

■在学生の出身校一覧

※（ ）内は人数

【北海道】札幌西高校（1）・札幌南高校（1）・札幌月寒高校（1）・札幌啓成高校（2）・札幌北陵高校（1）・札幌手稲高校（6）・札幌東商業高校（1）・札幌西陵高校（1）・札幌白石高校（3）・札幌旭丘高校（1）・札幌藻岩高校（4）・札幌清田高校（2）・札幌啓北商業高校（1）・札幌東陵高校（1）・札幌新川高校（2）・札幌平岸高校（6）・札幌南陵高校（1）・札幌稲荷高校（3）・札幌平岡高校（1）・札幌国際情報高校（1）・札幌英藍高校（5）・札幌開成高校（1）・札幌光星高校（2）・北海道科学大学高校（2）・札幌第一高校（3）・藤女子高校（1）・北星学園女子高校（1）・札幌静修高校（1）・札幌北斗高校（1）・札幌新陽高校（1）・札幌聖谷学園高校（2）・東海大学付属札幌高校（1）・池上学院高校（1）・北広島高校（1）・石狩南高校（6）・北広島西高校（1）・大森高校（3）・立命館慶祥高校（1）・北海道文教大学附属高校（1）・札幌日本大学高校（1）・岩見沢西高校（1）・滝川高校（5）・滝川西高校（2）・岩見沢東高校（2）・クラーク記念国際高校（3）・旭川北高校（3）・富良野高校（2）・旭川南高校（2）・旭川美里高校（1）・旭川実業高校（2）・稚内高校（2）・小樽陵高校（3）・小樽桜陽高校（2）・倶知安高校（1）・小樽双葉高校（1）・樺山北高校（1）・函館西高校（1）・函館高校（2）・通愛女子高校（2）・函館大学付属有斗高校（1）・函館白百合学園高校（1）・室蘭栄高校（3）・室蘭清水丘高校（2）・苫小牧東高校（2）・苫小牧西高校（1）・苫小牧南高校（1）・海星学院高校（2）・帯広三条高校（1）・大樹高校（1）・士幌高校（1）・札幌緑陽高校（2）・帯広大谷高校（1）・釧路江南高校（1）・釧路北陽高校（3）・根室高校（2）・中標津高校（1）・大沼高校（1）・北見北斗高校（2）・網走南ヶ丘高校（1）・紋別高校（1）【青森】青森中央高校（1）・弘前南高校（1）・八戸北高校（1）・八戸西高校（2）・田名部高校（1）【岩手】盛岡第四高校（1）・札幌高校（1）【茨城】第一学院高校桜校（1）【栃木】白鷗大学足利高校（1）

言語聴覚療法学科

リハビリテーション科学部

入学志願者・受験者・合格者・入学者推移（過去3年）	総合型選抜		2026	2025	2024	
		志願者数	11	12	14	
		受験者数	11	12	14	
		合格者数	11	12	14	
		入学者数	11	12	14	
		実質倍率	1.0	1.0	1.0	
		学校推薦型選抜（一般）	志願者数	0	0	5
	受験者数	-	-	5		
	合格者数	-	-	5		
	入学者数	-	-	5		
実質倍率	-	-	1.0			
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	28	25	31		
	受験者数	28	25	31		
	合格者数	28	25	31		
	入学者数	28	24	31		
	実質倍率	1.0	1.0	1.0		
一般選抜（前期）	※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む		1/29	40	57	57
		志願者数	1/30	35	54	43
			1/31	39	51	36
		受験者数	1/29	40	57	57
			1/30	35	51	41
		1/31	38	49	35	
	合格者数	48	65	62		
	入学者数	3	4	5		
	実質倍率	2.4	2.4	2.1		
	一般選抜（後期）	志願者数	5	8	3	
受験者数		3	6	3		
合格者数		3	5	3		
入学者数		0	0	0		
実質倍率		1.0	1.2	1.0		
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	35	47	61		
	受験者数	35	47	61		
	合格者数	34	41	36		
	入学者数	5	3	2		
	実質倍率	1.0	1.1	1.7		
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	13	27	25		
	受験者数	13	27	25		
	合格者数	13	26	17		
	入学者数	2	2	0		
	実質倍率	1.0	1.0	1.5		
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	9	7	9		
	受験者数	9	7	9		
	合格者数	9	7	9		
	入学者数	0	1	0		
	実質倍率	1.0	1.0	1.0		
社会人特別選抜	志願者数	0	0	0		
	受験者数	-	-	-		
	合格者数	-	-	-		
	入学者数	-	-	-		
	実質倍率	-	-	-		
TOTAL	志願者数	215	288	284		
	受験者数	212	281	281		
	合格者数	146	181	177		
	入学者数	49	46	57		
	実質倍率	1.5	1.6	1.6		

合格者平均点（過去3年）	総合型選抜 200点満点	学校推薦型選抜（一般） 200点満点	140.8			
			140.8	133.9	144.2	
			-	-	147.8	
			1/29	199.1	207.8	196.3
			1/30	207.1	205.1	212.7
			1/31	270.2	311.1	265.3
			一般選抜（後期） 300点満点	178.7	206.8	175.0
			共通テスト利用選抜（前期A） 300点満点	188.2	194.1	189.1
			共通テスト利用選抜（前期B） 400点満点	274.3	266.2	259.8
			共通テスト利用選抜（後期） 400点満点	296.1	281.1	254.1

■在学生の出身校一覧

※（ ）内は人数

【北海道】札幌月寒高校（2）・札幌啓成高校（4）・札幌北陵高校（1）・札幌手稲高校（2）・札幌東商業高校（1）・札幌西陵高校（2）・札幌白石高校（2）・札幌東陵高校（4）・札幌新川高校（5）・札幌平岸高校（2）・札幌厚別高校（1）・札幌あすかせ高校（1）・札幌稲荷高校（5）・札幌国際情報高校（1）・札幌大通高校（1）・札幌英藍高校（4）・札幌開成高校（1）・北海道高校（3）・札幌光星高校（2）・北海道学園札幌高校（3）・北海道科学大学高校（2）・北星学園女子高校（2）・札幌大谷高校（5）・札幌静修高校（1）・札幌新陽高校（1）・札幌聖陽高校（1）・札幌聖谷学園高校（1）・札幌創成高校（2）・池上学院高校（1）・北広島高校（1）・石狩南高校（5）・北広島西高校（1）・大森高校（2）・立命館慶祥高校（1）・北海道文教大学附属高校（2）・酪農学園大学附属とわの森三愛高校（1）・札幌日本大学高校（1）・岩見沢東高校（2）・岩見沢西高校（4）・岩見沢緑陽高校（1）・滝川高校（3）・滝川西高校（1）・滝川西高校（4）・クラーク記念国際高校（2）・旭川高校（1）・旭川北高校（1）・富良野高校（2）・名寄高校（2）・旭川南高校（1）・旭川永福高校（2）・旭川美里高校（5）・旭川隆谷高校（1）・旭川志豪高校（2）・旭川明成高校（1）・稚内高校（1）・留萌高校（1）・小樽桜陽高校（1）・倶知安高校（1）・小樽双葉高校（1）・函館西高校（5）・八雲高校（1）・函館高校（2）・通愛女子高校（2）・函館白百合学園高校（1）・室蘭栄高校（3）・室蘭清水丘高校（1）・室蘭東翔高校（1）・苫小牧東高校（1）・苫小牧西高校（1）・苫小牧南高校（2）・伊達開成高校（3）・登別明日高校（1）・北海道大谷室蘭高校（1）・駒澤大学附属苫小牧高校（1）・海星学院高校（2）・浦河高校（1）・静内高校（3）・帯広柏葉高校（2）・帯広三条高校（1）・帯広緑陽高校（4）・帯広大谷高校（1）・釧路湖陵高校（1）・釧路江南高校（4）・根室高校（5）・中標津高校（1）・弘前学院聖愛高校（1）・網走南ヶ丘高校（3）・遠軽高校（1）【青森】青森西高校（1）・八戸北高校（1）・八戸南高校（1）・田名部高校（1）【岩手】盛岡第三高校（1）【茨城】S高校（1）【山梨】日本航空高校（1）【長野】飯田女子高校（1）【岡山】鹿島明日高校（1）【沖縄】N高校（1）

臨床検査学科

医療技術学部

入学志願者・受験者・合格者・入学者推移（過去3年）	総合型選抜		2026	2025	2024	
		志願者数	28	34	32	
		受験者数	28	34	32	
		合格者数	18	21	12	
		入学者数	18	21	12	
	実質倍率	1.6	1.6	2.7		
	学校推薦型選抜（一般）	志願者数	12	16	21	
		受験者数	12	16	21	
		合格者数	5	5	15	
		入学者数	5	5	15	
実質倍率		2.4	3.2	1.4		
学校推薦型選抜（指定校特別）	志願者数	23	21	15		
	受験者数	23	21	15		
	合格者数	23	21	15		
	入学者数	23	20	15		
	実質倍率	1.0	1.0	1.0		
一般選抜（前期）	※1/31には 私費外国人・帰国子女選抜を含む		1/29	87	108	121
			1/30	77	105	114
			1/31	72	100	93
		受験者数	1/29	87	108	120
			1/30	77	102	108
		1/31	70	97	90	
	合格者数		49	60	70	
	入学者数		21	25	26	
	実質倍率		4.8	5.1	4.5	
	一般選抜（後期）	志願者数	8	27	12	
受験者数		7	22	11		
合格者数		3	3	5		
入学者数		3	2	4		
実質倍率		2.3	7.3	2.2		
共通テスト利用選抜（前期A）	志願者数	102	127	116		
	受験者数	102	127	116		
	合格者数	18	13	16		
	入学者数	0	1	2		
	実質倍率	5.7	9.8	7.3		
共通テスト利用選抜（前期B）	志願者数	32	43	49		
	受験者数	32	43	49		
	合格者数	7	7	10		
	入学者数	2	0	1		
	実質倍率	4.6	6.1	4.9		
共通テスト利用選抜（後期）	志願者数	13	13	12		
	受験者数	13	13	12		
	合格者数	7	3	2		
	入学者数	1	1	0		
	実質倍率	1.9	4.3	6.0		
社会人特別選抜	志願者数	0	0	0		
	受験者数	-	-	-		
	合格者数	-	-	-		
	入学者数	-	-	-		
	実質倍率	-	-	-		
TOTAL	志願者数	454	594	585		
	受験者数	451	583	574		
	合格者数	130	133	145		
	入学者数	73	75	75		
	実質倍率	3.5	4.4	4.0		